

ほのぼのせや

令和2年度 事業報告及び収支決算書
令和3年度 事業計画及び収支予算書



【写真】

ボランティア団体分科会／ガイドボランティア勉強会
社会福祉功労者表彰式／瀬谷区災害ボランティアセンター開設内部訓練

社会福祉法人横浜市瀬谷区社会福祉協議会

目 次

◆写真で見る社協事業

～令和2年度重点事業の取り組み ハイライト

◆令和2年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会 事業報告

1. 理事会・評議員会・監事会の開催状況…………… P1
(1) 理事会の開催 (2) 評議員会の開催 (3) 監事会の開催
2. 部会・分科会・委員会の開催状況…………… P2
(1) 部会の開催 (2) 分科会の開催 (3) 各種委員会の開催 (4) 会員交流会の開催
3. 広報啓発事業…………… P8
(1) 広報紙の発行 (2) ホームページの更新状況とアクセス数
(3) 社会福祉功労者表彰式の開催 (4) せやまる・ふれあい祭り
4. ボランティア活動関係事業…………… P9
(1) ボランティア登録者数 (2) ボランティア派遣件数・人数
(3) ボランティアコーディネートの状況 (4) 登録ボランティア更新の取組
(5) ボランティア情報紙の発行 (6) ボランティア講座の開催
(7) 瀬谷区ふれあい助成金説明会の開催
5. 福祉教育関係事業…………… P11
(1) 福祉教育の学校等への対応状況 (2) 福祉教育(体験)研修・講座の開催
(3) 福祉機材の貸出 (4) 福祉教育連絡会の開催
6. 障害児者関係事業…………… P12
(1) 障害児余暇支援 (2) 障害理解啓発活動
(3) 瀬谷区障害者地域自立支援協議会への参画
7. 児童関係事業…………… P13
(1) 子育て支援者ネットワーク等への参画 (2) 瀬谷 子どもの居場所円卓会議
(3) 布えほんの貸出状況
8. 高齢者関係事業…………… P14
(1) 敬老月間訪問と祝品の交付 (2) ふれあい食事連絡会への出席
9. 各種貸付事業…………… P14
(1) 通常貸付 (2) 特例貸付(新型コロナウイルス感染症の影響に伴う貸付)
10. 生活困窮者自立支援施策への対応…………… P15
11. 権利擁護事業…………… P16
(1) 区あんしんセンターの利用状況 (2) 成年後見サポートネット
(3) 権利擁護事業等についての講座開催 (4) 市民後見人養成・活動支援事業

12. 送迎・外出支援事業	P16
(1) 送迎サービスの利用実績 (2) 登録状況 (3) 研修会実施状況	
13. 移動情報センター事業	P17
(1) 推進会議の開催 (2) 相談件数 (3) 登録ガイドボランティア数	
(4) ガイドボランティア支援対象者数 (5) ボランティアの発掘・育成に向けた取組	
(6) 移動支援事業所との連携に向けた取組 (7) 広報紙「せやのいっぽ」発行	
14. 福祉団体活動助成事業「瀬谷区ふれあい助成金」	P19
(1) 申請団体区分と助成金総額 (2) 助成団体と助成金の内訳	
15. 共同募金配分金等助成事業	P24
(1) 瀬谷区地区民生委員児童委員協議会活動への助成	
(2) 年末たすけあい配分金助成事業	
16. 災害等援護事業	P25
(1) 災害ボランティアネットワークへの支援 (2) 東日本大震災被災地支援事業	
(3) 災害援護見舞金の支給 (4) 被災地支援寄附金品受付状況	
17. 善意銀行事業	P27
(1) 預託金受付状況 (2) 預託品受付及び配分状況 (3) 預託金配分結果状況	
18. 地区社協活動の支援	P30
(1) 地区社協活動費の助成 (2) 地区担当制の導入 (3) 地区社協事務局長会議の開催	
(4) 地区社協全体研修の開催 (5) 地区社協研修の開催 (6) モデル地区社協の指定	
(7) 地区社協地域福祉講座・研修会助成金の交付	
19. 地域ケアプラザ支援	P32
(1) 地域活動・交流コーディネーター連絡会の開催	
(2) 地域活動・交流コーディネーター研修会の開催 (3) 地域ケア会議への参画	
(4) 地域ケアプラザ関係会議への参画	
20. 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業	P34
(1) 学習支援「阿久和南部地区学習応援クラブ」 (2) 食支援	
(3) 企業からの寄贈品の受付・配分 (4) 企業・福祉事業所等の社会貢献活動	
21. 生活支援体制整備事業	P35
(1) 区域の取組 (2) 2層コーディネーターへの支援	
22. 福祉保健活動拠点(パートナーせや)の運営	P37
(1) 会場の利用状況 (2) 利用登録団体数 (3) 利用者懇談会の開催 (4) 消防訓練の実施	
23. 団体事務	P38
24. 瀬谷区地域福祉保健計画の推進	P38
(1) 瀬谷区地域福祉保健計画推進関係会議 (2) せやまるタウンカレッジの開催	

25. 苦情解決等の取組	P39
(1) 苦情受付状況	
(2) ご意見箱への投稿	
26. 会員の加入状況	P40
(1) 正会員	
(2) 賛助会員	
◆令和2年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会一般会計収支計算書	P42
(1) 決算概要	P43
(2) 法人単位資金収支計算書	P44
(3) 法人単位事業活動計算書	P45
(4) 法人単位貸借対照表	P46
(5) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分資金収支計算書	P47
(6) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分事業活動計算書	P50
(7) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分貸借対照表	P53
(8) 財産目録	P54
(9) 計算書類に対する注記（法人全体用）	P56
(10) 監事監査報告書	P58
◆令和3年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会事業計画書・一般会計収支予算書	P59
(1) 事業計画	P60
(2) 予算の状況	P73
(3) 法人全体資金収支当初予算書	P75
(4) 拠点区分別資金収支当初予算書	P76
(5) 拠点区分別資金収支当初予算内訳書	P79

写真で見る瀬谷区社会福祉協議会事業 ～令和2年度 重点事業の取組ハイライト～

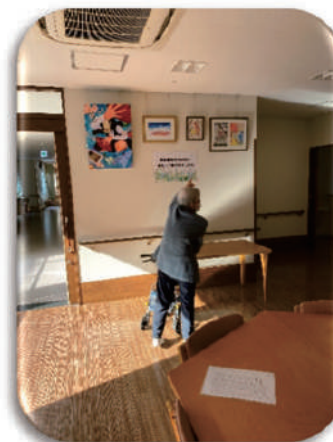
1. 第3期地域福祉保健計画の推進



2. 地区社協支援



3. 社会福祉法人・施設の地域貢献活動の推進



4. 地域ケアプラザとの一体的な地域支援による生活支援整備体制事業の推進



5. 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進



6. 権利擁護事業の推進



契約までの流れ

- ①来所または電話にて相談を受け付けます。
- ②職員が自宅等を訪問し、心配ごとや困りごとをお伺いします。
- ③職員と一緒にどのようなサービスを利用するか検討します。
- ④ご本人の意思や契約能力を確認し、審査会で審議します。
- ⑤利用するサービス内容を確認し、契約書を取り交わします。
- ⑥支援計画書に基づき、サービスを提供します。

1. 理事会・評議員会・監事会の開催状況

(1) 理事会の開催(4回)

開催月日	場所・出席者数	内 容	結 果
6月4日	パートナーせや 理事11名 監事2名	決議の省略により実施 1.会員の入会について 2.令和元年度事業報告及び一般会計収支報告(案)について 3.令和元年度監事監査報告について 4.監事候補者の選定について 5.評議員会の招集について	1.入会2団体承認 2.原案どおり承認 3.監事から報告・承認 4.1名の候補者を推薦 5.原案どおり承認 6.原案どおり承認
9月10日	パートナーせや 理事8名 監事3名	1.会員の入会について 2.令和2年度第1回補正予算(案)について 3.評議員選任・解任委員の選任について 4.評議員選任・解任委員会の招集について 5.評議員選任候補者の推薦について 6.評議員会の招集について 7.社会福祉功労者表彰の選考について 8.令和2年度社会福祉功労者表彰式について	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認 3.1名の候補者を推薦 4.原案どおり承認 5.原案どおり承認 6.原案どおり承認 7.原案どおり承認 8.原案どおり承認
12月3日	パートナーせや 理事9名 監事2名	1.令和2年度第2回補正予算について 2.本会職員就業規程の一部改正について 3.評議員会の招集について	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認 3.原案どおり承認
3月19日	パートナーせや 理事10名 監事2名	1.令和3年度事業計画(案)及び一般会計収支予算(案)について 2.評議員会の招集について 3.本会経理規程の一部改正について 4.本会評議員選任・解任委員会運営規則の一部改正について 5.役員等の賠償責任保険について	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認 3.原案どおり承認 4.原案どおり承認

(2) 評議員会の開催(4回)

開催月日	場所・出席者数	内 容	結 果
6月19日	パートナーせや 評議員22名	決議の省略により実施 1.令和元年度事業報告及び一般会計収支報告(案)について 2.令和元年度監事監査報告について 3.監事の選任について	1.原案どおり承認 2.監事から報告 3.原案どおり承認
9月25日	パートナーせや 評議員17名 理事1名 監事1名	1.令和2年度第1回補正予算(案)について	1.原案どおり承認
12月18日	パートナーせや 評議員16名 理事1名 監事1名	1.令和2年度第2回補正予算(案)について 2.本会職員就業規程の一部改正について	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認
3月29日	パートナーせや 評議員18名 理事1名 監事1名	1.令和3年度事業計画(案)及び一般会計収入支出予算(案)について 2.本会経理規程の一部改正について	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認

(3) 監事会の開催(1回)

開催月日	場所・出席者数	内 容	結 果
6月10日	パートナーせや 監事2名	1.令和元年度業務執行状況、経理状況及び財産状況について	1.令和元年度の業務執行、経理・財産管理は適正

(4) 評議員選任・解任委員会の開催(1回)

開催月日	場所・出席者数	内 容	結 果
9月10日	パートナーせや 委員3名	1.第13期評議員の選任について	1.2名の候補者を承認

2. 部会・分科会・委員会の開催状況

(1) 部会の開催

<地域福祉関係団体部会>(1回)

開催月日	場所・出席者数	内 容	結 果
8月28日	書面表決 114団体	1.第13期本会評議員候補者等の承認について	1.書面表決により承認

<当事者団体部会>(開催なし)

<専門機関部会>(開催なし)

<学識経験者部会>(開催なし)

(2) 分科会の開催

<地区社会福祉協議会分科会>(6回)

開催月日	場所・出席者数	内 容	結 果
5月8日	書面開催	1.令和2年度賛助会費の募集について 2.令和2年度賛助会費還元金及び地区社協活動費・育成費交付予定について 3.令和2年度 地区社協分科会等の開催予定について	1.書面にて説明 2.書面にて説明 3.書面にて説明
7月22日	パートナーせや 29名	1.評議員候補者の選出について 2.地区社協検討会メンバー選出について 3.令和2年度賛助会費の募集について 4.令和2年度地区社協地域福祉講座開催に伴う助成金について 5.令和2年度社会福祉功労者表彰候補者の推薦について 6.第1回地区社協事務局長会議報告 7.令和元年度事業報告及び収支決算並びに、令和2年度事業計画について 8.令和2年度賛助会費還元金・育成費交付について 9.第1回「瀬谷 子どもの居場所を考える円卓会議」の報告について 10.各地区社協から 11.瀬谷区役所から 12.各地域ケアプラザから	1.事務局から説明 2.事務局から説明 3.事務局から説明 4.事務局から説明 5.事務局から説明 6.事務局から説明 7.事務局から説明 8.事務局から説明 9.事務局から説明 10.各地区社協から情報提供 11.区福祉保健課から説明 12.各地域ケアプラザから説明

9月23日	パートナーせや 27名	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和2年度共同募金運動実施について 2. 令和2年度瀬谷区社会福祉功労者表彰式について 3. 令和2年度地区別計画推進研修会の開催について 4. いま、求められる地域活動支援について 5. 各地区社協から 6. 瀬谷区役所から ・令和2年度せやまるタウンカレッジの開催について 7. 各地域ケアプラザから 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事務局から説明 2. 事務局から説明 3. 事務局から説明 4. 事務局から説明 5. 各地区社協から情報提供 6. 区福祉保健課から説明 7. 各地域ケアプラザから説明
11月25日	瀬谷区役所 35名	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生活困窮者支援について（意見交換） 2. 令和2年度第1回地区社協検討会の報告 3. 第2回「瀬谷 子どもの居場所を考える円卓会議」の報告 4. 第4回瀬谷区地域福祉保健計画策定懇談会の報告 5. 令和2年度せやまる・ふれあい祭りについて 6. 令和2年度地区社協活動費の取り扱いについて 7. 令和2年度賛助会費について 8. 令和3年度モデル地区社協の選定について 9. 各地区社協から 10. 瀬谷区役所から 11. 各地域ケアプラザから 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事務局から説明 2. 事務局から説明 3. 事務局から説明 4. 事務局から説明 5. 事務局から説明 6. 事務局から説明 7. 事務局から説明 8. 事務局から説明 9. 各地区社協から情報提供 10. 区福祉保健課から説明 11. 各地域ケアプラザから説明
2月16日	書面開催	<ol style="list-style-type: none"> 1. 瀬谷区社会福祉協議会理事並びに評議員候補者の選出について 2. 令和2年度賛助会費納入状況について 3. 瀬谷区地域福祉保健計画関連について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 書面にて説明 2. 書面にて説明 3. 書面にて説明
3月24日	パートナーせや 19名	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地区社協分科会の分科会長、副分科会長の選出について 2. 瀬谷区社会福祉協議会各種委員の選出について 3. 令和3年度賛助会費還元金及び地区社協活動費・育成費交付予定について 4. 令和2年度地区社協活動費精算報告書、令和3年度交付申請書の提出について 5. 令和3年度 賛助会費の募集について 6. 令和2年度地区社協データ集について 7. 第3回「瀬谷 子どもの居場所を考える円卓会議」報告 8. 令和3年度 各地区社協総会の予定について 9. 令和3年度 地区社協分科会等のスケジュールについて 10. 第4期地域福祉保健計画(中間案)について 11. 各地区社協から 12. 瀬谷区役所から 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事務局から説明 2. 事務局から説明 3. 事務局から説明 4. 事務局から説明 5. 事務局から説明 6. 事務局から説明 7. 事務局から説明 8. 事務局から説明 9. 事務局から説明 10. 事務局から説明 11. 各地区社協から情報提供 12. 区福祉保健課から説明

<民生委員児童委員分科会> (10回)

※区民生委員児童委員協議会定例会への出席（場所：区役所会議室）

開催月日	区社協からの説明・依頼事項
4月10日	【書面開催】(議題提出なし)
5月19日	【書面開催】(議題提出なし)
6月11日	1. 令和2年度地区民児協活動費の交付について 2. 令和2年度瀬谷区社会福祉協議会 会費の納入について
7月14日	(議題提出なし)
9月15日	1. 令和2年共同募金(街頭募金・バッチ募金)運動へのご協力について 2. 生活福祉資金新任民生委員研修会の開催について
10月14日	1. 平成31年・令和元年度「生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況報告」の提出について 2. 令和2年度共同募金について
11月16日	1. 令和2年度生活福祉資金民生委員活動費交付ならびに令和元年度の報告について
12月14日	1. 地域福祉保健計画地区別計画推進研修会の報告 2. 令和2年度瀬谷区生活福祉資金貸付等の現状について
2月15日	【書面開催】1. 瀬谷区社会福祉協議会理事並びに評議員候補者の選出について
3月11日	1. 瀬谷区社会福祉協議会各種委員の選出について

<自治会・町内会分科会> (9回)

※区連合町内会自治会連絡協議会定例会への出席（場所：区役所会議室）

開催月日	区社協からの説明・依頼事項
4月20日	【書面開催】 1. 更生保護協会・共募・日赤「総会」の開催について 2. 令和2年度 日本赤十字社「会費」募集運動について
5月18日	【書面開催】(議題提出なし)
6月18日	1. 令和2年度各種団体会費の納入について 2. 第70回社会を明るくする運動の実施について 3. 共募・日赤・更生保護の総会 書面評決について
7月16日	1. 賛助会費のお願いについて 2. 令和2年度 共同募金瀬谷区だよりの全戸配布について 3. 「令和元年度事業報告等」及び各種団体「令和2年度総会議案書」の送付について
9月17日	1. 区社協広報紙「ほのぼのせや58号」の全戸配布協力依頼について 2. 令和2年度共同募金・日赤会費「事務連絡費等」振込について 3. 令和2年度共同募金(一般募金・年末たすけあい募金)の実施について 4. 令和2年度共同募金(一般募金・年末たすけあい募金)の実施について(ポスター掲示)
10月19日	議題提出なし
11月18日	1. 令和2年度瀬谷区社会福祉協議会【賛助会費】加入状況について
1月18日	【書面開催】 1. 令和2年度区社協及び共同募金広報紙配布手数料について 2. 共募・日赤「委員総会」の開催について 3. 第4期瀬谷区地域福祉保健計画地区別計画推進研修会(報告)
2月18日	1. 区社協広報紙「ほのぼのせや59号」の全戸配布協力依頼について 2. 瀬谷区社会福祉協議会理事・評議員及び、各種委員会委員候補者の選出について ※議題提出後、緊急事態宣言下の為、書面開催となり臨時会長会のみ実施となる。 ※議題2について区社協より臨時会長会へ議題提出する。
3月18日	【書面開催】 1. 令和2年度日赤会費「地区募集協力費」の交付について

<ボランティア分科会> (3回)

開催月日	場所・出席団体数	内 容	結 果
7月7日	パートナーせや 28団体	1.職員紹介 2.コロナ禍での活動について 3.現在のせやまる・ふれあい館貸館ルールについて 4. 令和2年度ボランティアセンター事業計画について 5.ふれあい助成金について	1.事務局から説明 2.事務局および地域ケアプラザ保健師分科会より説明 3.事務局から説明 4.事務局から説明 5.事務局から説明
9月3日	パートナーせや 26団体	1.パートナーせや現在の貸館状況について 2.事前アンケートより 3.次期理事・評議員について 4.アンサンブル・ミル・プランタンコンサート	1.事務局から説明 2.事務局から説明 3.事務局から説明・候補者選出 4.ボランティア団体によるコンサート
2月25日	パートナーせや 一部、オンライン参加 28団体	1.生活衛生課からのお知らせ 2.ふれあい助成金について 3.瀬谷区第4期地域福祉保健計画中間案について 4.ボランティア保険について 5.現在の活動状況について 6.次年度役員決めについて	1.生活衛生課から説明 2.事務局から説明 3.事務局から説明 4.事務局から説明 5.事前集約資料の共有 6.候補者を選出

○ボランティア大感謝祭 (第24回ボランティアのつどい)

開催月日	結 果	予 定 内 容
3月6日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止	①レクボランティアの活動披露 ②釜石からのメッセージ ③寄付啓発活動

<障害福祉分科会> (3回)

開催月日	場所・出席団体数	内 容	結 果
7月27日	パートナーせや 12団体	1.瀬谷区社協令和元年度事業報告・令和2年度事業計画について 2.令和2年度分科会事業について 3.コロナ禍における各団体の状況について情報共有 4.その他	1.事務局長から説明 2.新型コロナウイルスの状況を見ながら、障害者週間啓発事業を行うことが決まった 3.各団体にて情報共有 4.事務局から説明
10月29日	パートナーせや 6団体	1.手話講座 2.障害者週間に伴う啓発活動について 3.各団体の活動状況について情報交換 4.その他	1.瀬谷区聴覚障害者協会の遠山さんによる手話講座を実施 2.参加申し込み状況を確認、今年度の実施方法について確認 3.各団体にて情報交換 4.事務局から説明
2月19日	パートナーせや 8団体	1.瀬谷区社会福祉協議会第15期理事及び第14期評議員候補者の選出について 2.本年度分科会事業(障害者週間に伴う啓発活動等)の振り返り 3.情報共有 4.その他	1.事務局から説明、候補者を選出 2.事務局から説明 3.各団体にて情報交換 4.事務局から説明

<社会福祉施設分科会> (2回)

開催月日	場所・出席団体数	内 容	結 果
7月29日	パートナーせや 14施設	1.高齢者福祉施設等における救急要請時対応訓練の実施について(依頼) 2.瀬谷区社会福祉協議会令和元年度事業報告及び令和2年度事業計画について 3.令和2年度社会福祉施設分科会事業について(案) 4.意見交換 ・コロナ禍における各施設の状況について ・各施設のボランティア受け入れ状況について 5.その他	1.瀬谷消防署から説明 2.事務局から説明 3.事務局から説明 4.各施設にて意見交換 5.事務局から説明
1月13日	パートナーせや 9施設	1.瀬谷区社会福祉協議会 第15期理事・監事および第14期評議員選任について 2.令和2年度分科会事業振り返りについて 3.情報交換 ・施設の人材確保について ・この1年での施設の変化や工夫して取り組んだことについて 4.その他	1.事務局から説明、候補者を選出 2.事務局から説明、 3.各施設にて情報交換 4.事務局から説明

○福祉施設職員向けスキルアップ研修

開催月日	場所・参加者数	内 容
10月9日	パートナーせや 19名	「福祉施設内での新型コロナウイルス感染症予防・対応研修」 講師:瀬谷区福祉保健センター長 高野 つる代氏

(3) 各種委員会の開催 (9回)

<企画委員会> (開催せず)

<ボランティアセンター運営委員会> (2回)

開催月日	場所・出席者数	内 容	結 果
8月6日	パートナーせや 5名	1.令和2年度上半期ボランティアセンター事業実施状況について 3.令和2年度上半期善意銀行寄付状況・配分について 4.令和2年度ボランティアバスについて 5.善意銀行配分審査について 6.その他	1.事務局から説明 2.事務局から説明 3.事務局から説明 4.事務局から説明 5.事務局から説明・承認 6.事務局から説明
2月4日	パートナーせや 6名	1.令和2年度下半期ボランティアセンター事業実施状況について 2.令和2年度下半期善意銀行及び被災地支援事業への寄付状況・配分について 3.善意銀行配分について 4.その他	1.事務局から説明 2.事務局から説明 3.事務局から説明・承認 4.事務局から説明

<広報委員会> (4回)

開催月日	場所・出席者数	内 容	結 果
6月29日	パートナーせや 5名	ほのぼのせや第58号について	ほのぼのせや第58号の 編集検討
8月31日	パートナーせや 5名		
12月21日	パートナーせや 5名	ほのぼのせや第59号について	ほのぼのせや第59号の 編集検討
2月1日	文書、メールで のやり取り 5名		

<瀬谷区ふれあい助成金運営委員会> (2回)

開催月日	場所・出席者数	内 容	結 果
6月8日	パートナーせや 6名	1.令和2年度瀬谷区ふれあい助成金の予算 について 2.新型コロナウイルス感染症による天災適用 にあたっての特例措置について(案) 3.令和2年度瀬谷区ふれあい助成金実施要 領(案)について 4.令和2年度瀬谷区ふれあい助成金配分審 査について 5.その他	1.事務局から説明 2.事務局から説明 3.事務局から説明 4.事務局から説明 →1-4まで承認 5.各委員からのご意見
2月19日	パートナーせや 3名	1.令和2年度瀬谷区ふれあい助成金につ いて 2.令和3年度瀬谷区ふれあい助成金につ いて 3.その他	1.事務局から説明 2.事務局から説明 →1-2まで承認 3.事務局から説明

<業者選定委員会> (1回)

開催月日	出席者数	内 容	結 果
2月10日	書面開催 6名	1.令和3年度せやまる・ふれあい館館内清 掃入札業者選定について 2.令和3年度せやまる・ふれあい館外構清 掃入札業者選定について 3.カラー印刷機リース入札業者選定につ いて	1. 原案のとおり承認 2. 原案のとおり承認 3. 原案のとおり承認

(4) 会員向け研修の開催(開催せず)

3. 広報啓発事業

(1) 広報紙の発行(2回) ※広告の掲載無

名称	発行回数・部数	内容
区社協情報紙 「ほのぼのせや」	2回 各47,500部 全戸配布 関係機関等配布	第58号(9月30日発行) ○これからもつながり続けるために ～新たな生活様式の中で取り組むボランティア活動～ ○子どもは地域の宝物 ～子どもの居場所を考える円卓会議に参加して～ ○ボランティア入門～人生をもっと楽しくスマイル講座～ ○せやまるタウンカレッジ ○令和元年度瀬谷区社協決算報告 ○令和2年度瀬谷区ふれあい助成金 ○瀬谷区ふれあい助成金活動団体紹介「ふれ愛♡音楽塾」 第59号(2月28日発行) ○瀬谷区内で運行されている「移動スーパー」をご紹介します。 ○子どもは地域の宝物 コロナ禍での地域の活動 ○令和2年度各種募金ご協力状況 ○大学生が教える「スマホ講座」を開催しました ○みんなで乗り切ろう！離れていても せやまる・ふれあいまつり ○社会福祉功労者表彰

(2) ホームページの更新状況とアクセス数(年間 39,525 件)

<ホームページアドレス> <http://seyaku-shakyo.jp> ※広告の掲載無

項目	トピックス情報	ボランティア情報
更新回数	29回	12回
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷区ふれあい助成金について ・広報紙、ボラだより発行のお知らせ ・館内施設についてのお知らせ ・生活福祉費金貸付について 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でのボランティア活動紹介 ・広報発行のお知らせ ・継続・単発ボランティアニーズ紹介と募集 ・その他

項目	Facebook(瀬谷区社協)	Facebook(地区社協情報)
更新回数	57回	0回
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍での活動紹介 ・街頭募金の様子 ・せやまる・ふれあい館の自然の様子 など 	

(3) 社会福祉功労者表彰式の開催(1回)

開催月日	場所・参加者数	内容
10月30日	区役所 42名	<ul style="list-style-type: none"> ・区内において社会福祉の増進に特に功績のあった方に対して功績を讃え労をねぎらうことを目的とし、表彰式を開催(受賞:14名、2団体、寄付2団体) ・瀬谷区ふれあい食事連絡会の協力により、お祝い膳を贈呈

(4) 離れていても せやまる・ふれあい祭り

例年実施しているせやまる・ふれあい祭りが中止となったため、リーフレットを配布
(配布枚数 2,000部)

〔共催：シャローム三育保育園・ニツ橋第二地域ケアプラザ・瀬谷区地域子育て支援拠点にてらす・瀬谷区民活動センター・瀬谷区生活支援センター・横浜市多機能型拠点こまち・瀬谷区休日急患診療所〕

配布期間	内 容
12月1日から1月8日	・各施設からの地域へのメッセージ掲載 ・せやまる・ふれあい館にまつわるクロスワードクイズ →応募葉書を送ってくださった方へ瀬谷区内障害者作業所の製品を進呈(86名)

4. ボランティア活動関係事業

(1) ボランティア登録者数

新規個人登録	累計個人登録	新規団体登録	累計団体登録	個人登録前年度比
41名	439名	2団体	152団体 3,640名	54%

(2) ボランティア派遣件数・人数

	30年度	元年度	2年度
依頼件数	413件	466件	383件
派遣件数・人数	388件 1,554名	446件 1,770名	364件 1537名
対応率(%)	94%	95.7%	95%

(3) ボランティアコーディネートの状況

分 野	依頼件数					紹介人数
		調整状況	派遣件数	調整中	取り下げ	
児童	2件	16件	1件	1件	0件	1名
障害児・者	17件	277件	8件	8件	1件	25名
高齢	356件	571件	339件	4件	13件	1,505名
外国人	1件	0件	0件	0件	0件	0名
限定せず	2件	41件	1件	0件	0件	5名
その他	5件	29件	2件	2件	0件	1名
合計	383件	934件	351件	15件	14件	1,537名

(4) 登録ボランティア更新の取組

対 象 者	内 容
個人登録者	令和2年度は更新年であったため、ボランティアセンターへのアンケートを登録者全員に送付し、更新や現状の確認を行いました。コロナ禍で活動ができない時期ではありましたが、計76通のアンケート回答がありました。また、隔月で発送している「ボラだより」と一緒に「お誕生日カード」を同封し、窓口へ来ていただいた際にはセブンイレブンの配分品を活用したプレゼントをお渡しするとともに、今後の活動への希望を聞き取りました。また、活動後のヒアリングを電話・メールで行い記録しました。

(5) ボランティア情報紙の発行(7回)

名 称	発行回数・部数	内 容
ボランティア情報紙「ボラだより」	7回 各1,800部	No.96ボラだより 4月 ●ボランティア保険加入のご案内 ●令和2年度活躍していただいた学生ボランティアの作文紹介 ●手の洗い方紹介

	No.97ボラだより臨時号 5月 ●コロナに負けないみんなで乗り切ろう！ ●足、足関節の運動 ●テイクアウトMAP
	No.98ボラだより 6月 ●みんなで一緒に乗り越えていきましょう！ ●日常を取り戻すために今できることをみなさんで！！ ●テイクアウトMAP
	No.99ボラだより 8月 ●人生をもっと楽しくスマイル講座 ●ボランティア募集・ボランティアさん活動報告 ●赤い羽根共同募金運動のお知らせ
	No.100ボラだより 10月 ●100号記念ありがとう特大号 ●ボラだより今昔物語 ●ボランティアの皆様へ感謝 ●ボランティアさん活動報告 ●学習支援ボランティア養成講座お知らせ
	No.101ボラだより 12月 ●スマイル講座開催されました ●「おじゃましま〜す」(ボランティア活動の取材) ●ボランティアさん募集 ●ボラだよりがタウンニュースで紹介されました ●「ボランティアの集い中止のお知らせ」ぼらんとていあからのお知らせと お願い
	No.102ボラだより 2月 ●瀬谷区福祉保健活動拠点「パートナーせや」からのお知らせ ●ボランティア募集中 ●モボ・モガ喫茶10周年おめでとう！ ●〜ボランティア保険のお知らせ〜
中高校生 情報パンフレット	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、発行中止

＜ボランティアメニュー設置協力店＞

ボランティアメニューは、料理を注文してから提供されるまでの時間に「ボラだより」に目を留めていただくことで、ボランティアに興味を持ち、始めるきっかけを提供していくことを目的に、区内 15 か所の飲食店等に協力いただき、設置しました。

【協力店】

- ・大番 ・珈心館 ・松美屋 ・六文船 ・ナマステ ・和楽 ・アポストリ ・ハナ ・鯉八 ・麗紅
- ・鳥向 ・境華楼 ・ベル ・バス通り ・ぐう食堂

(6) ボランティア講座の開催(7 講座)

名 称	開催月日	場所・参加者数	内 容	共催団体等
人生をもっと楽しくスマイル講座	11月6日 11月13日 11月20日 11月27日	パートナーせや他 延べ57名	コーヒーの淹れ方と、レクリエーションを通じたコミュニケーション術を学び、地域デビューのきっかけとする。	カフェ・スマイル
スマホ講座	12月8日 12月21日	ぽかぽかプラザ 細谷戸第一集会所 延べ36名	大学生を講師とし、スマートフォンの知識がある強みを生かし、高齢者に機械の使い方を通じコロナ禍の生活支援を行うとともに学生の活動支援の場とする。	MIKs
東日本復興支援 ボランティアバス		釜石市周辺	コロナウイルス感染拡大防止のため、中止	

学習支援ボランティア養成講座	11月5日 11月18日 現場実習 (2か所)	パートナーせや他 延べ7名	学習支援の担い手となる地域人材の育成をし、地域での活動を安定的、継続的に実施する目的で開催。瀬谷区全体の学習支援の底上げを図った。	講師： よこはま西部ユースプラザ 施設長 池田 正則 氏 共催：区役所(生活支援課・子ども家庭支援課)
せやまる タウンカレッジ	11月8日 2月28日 動画配信 2月から6月	講座1 区役所8名 ZOOM20名 講座3 ZOOM24名	地域活動の発掘・育成を目的として、3つのテーマで単発講座を実施。全講座オンラインを活用して開催。 講座1 (ZOOM・来館開催)「退職後の『はじめのいっぽ』～充実したセカンドライフの過ごし方～」 講座2 YouTube動画配信 講座3 (ZOOM開催)「オンラインdeつながりづくり」	区役所(福祉保健課・地域振興課) (講座1) 有澤 厚子氏 (講座2) NPO法人プランナーズネットワーク (講座3) NPO法人bond place代表理事 小笠原 裕司氏
地元でボランティアデビュー講座	12月17日	二ツ橋地域ケアプラザ 延べ10名	シニアボランティアポイント制度説明とAED講習を通じた、ボランティアデビュー講座	二ツ橋地域ケアプラザ主催
人生をもっと楽しくスマイル講座特別編	1月20日	パートナーせや 8名	11月の講座申し込みの落選者を対象に、同内容を短縮版で実施	カフェ・スマイル
学習支援ボランティアフォローアップ講座	3月5日	パートナーせや 7名	平成28年度から令和2年度に開催した学習支援養成ボランティア講座の参加者を対象にフォローアップを目的に開催した。	講師： よこはま西部ユースプラザ 施設長 池田 正則 氏 登壇者： 瀬谷第四地区「よんたくん広場」 松本 幸一 氏 共催：区役所(生活支援課・子ども家庭支援課)

(7) 瀬谷区ふれあい助成金説明会

開催予定月日	場所・参加団体数	内 容
3月8日、3月9日 3月10日、3月11日	パートナーせや	令和3年度瀬谷区ふれあい助成金の申請について

5. 福祉教育関係事業

(1) 福祉教育の学校等への対応状況(11件)

実施日	学校名・地区名	対 象	人数	内 容	講 師
9月1日	瀬谷小学校	教職員	30名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
11月17日	阿久和小学校	4・5・6年生	45名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
11月30日	南瀬谷小学校	4年生	120名	視覚障害者講演	視覚障害当事者
12月1日	瀬谷小学校	3年生	103名	視覚障害者講演	視覚障害当事者

12月2日	瀬谷さくら小学校	5年生	60名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
12月10日	瀬谷第二小学校	4年生	92名	視覚障害者講演	視覚障害当事者
12月15日	瀬谷小学校	5年生	112名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
1月14日	瀬谷第二小学校	5年生	120名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
1月22日	二つ橋小学校	4年生	100名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
2月8日	大門小学校	6年生	110名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
2月15日	南瀬谷小学校	5年生	119名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama

(2) 福祉教育(体験)研修・講座の開催

名 称	開催月日	場所・参加者数	内 容
先生のための福祉講座 〔主催:横浜市社協・ 18区社協 横浜市教育委員会〕			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
福祉教育サポーター 養成講座			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) 福祉機材の貸出

種 別	整備数	貸出件数	種 別	整備数	貸出件数	貸出件数 合計
車いす	11	14件	点字器	96	貸出せず	16件
アイマスク	76	貸出せず	白杖	9	2件	
高齢者疑似体験セット	大人 8 子ども 4	貸出せず				

※新型コロナウイルス感染予防のため、肌に身に着ける機材については今年度貸出を中止しました。

(4) 福祉教育連絡会の開催

名 称	開催月日	場所・参加者数	内 容
福祉教育連絡会			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

6. 障害児者関係事業

(1) 障害児余暇支援「みーとすまいる」(中止)

〔共催:二ツ橋第二地域ケアプラザ・三ツ境養護学校〕

今年度はプログラムの開催が難しいと判断し、来年度以降の活動に向けた余暇支援についてのアンケートを対象者に向けて実施(回答数13)

(2) 障害理解啓発活動「障害者週間啓発」

開催月日	場 所	内 容
12月1日～4日	三ツ境駅	障害者週間啓発ポケットティッシュの配布
12月7日～11日	瀬谷駅	障害者週間啓発ポケットティッシュの配布

12月11日、15日 17日、22日	二ツ橋第二地域ケア プラザ ボランティアルーム2	「離れていても せやまる・ふれあい祭り」 地域作業所作品販売(9団体)
12月7日～11日	せやまる・ふれあい館 2階 共用ラウンジ	「離れていても せやまる・ふれあい祭り」作品展示
12月1日～11日	せやまる・ふれあい館	地域作業所・当事者団体・障害者支援グループによるパネル 展示(14団体)

(3) 瀬谷区障害者地域自立支援協議会への参画

瀬谷区障害者地域自立支援協議会の一員として、各種会議(交流会議、児童部会、地域づくりプロジェクト、生活支援拠点プロジェクト、事務局会議)に参加しました。

7. 児童関係事業

(1) 子育て支援者ネットワーク等への参画

①子育て応援ネット(7回)

地域の中で安心して楽しく子育てができることを目指して、区内の子育て支援関係者による「瀬谷区子育て応援ネット」全体会及び各ブロック会議に参画し、コロナ禍での支援活動の情報把握と提供に努めました。

②学習支援ネットワーク会議

さまざまな地域で学習支援を行っている団体の連携強化のための「瀬谷区学習支援ネットワーク会議」を区役所と共催し、今後の同会議の運営方法や団体間の情報共有、課題解決に向けた意見交換等を年に一度実施しています。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

③子育て応援イベント実行委員会

瀬谷区子育て応援イベントは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

④児童虐待防止連絡会(1回)

要保護児童等への適切な支援を図るために、区内の関係機関・団体等により構成される「瀬谷区児童虐待防止連絡会」に参画し、団体間の情報共有等を行いました。(6月18日)

⑤児童支援・生活指導専任教諭協議会(1回)

「瀬谷区児童指導児童支援・生活指導専任教諭協議会」に参加し、区内小・中学校児童支援・生活指導専任教諭及び関係機関等と、児童・生徒を取り巻く状況についての情報共有等を行いました。(令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため学校職員のみによる開催のため7月2日のみ参加)

(2) 瀬谷 子どもの居場所円卓会議

地域での子どもの居場所づくり(こども食堂や居場所等)を推進するため、「子どもの居場所円卓会議」を新規にたちあげました。地域団体とNPO法人、行政をつなぐネットワークづくりに努めました。

開催月日	場所・人数	内容
7月9日	パートナーせや 15名	1.趣旨説明 2.参加団体自己紹介 3.情報交換「今、子どもの居場所に関して地域でできること」
10月16日	パートナーせや 12名	1.現在の「居場所」再開状況 2.個別事例を踏まえてのグループトーク

3月2日	パートナーせや 16名	1. 事前アンケートより 2. 食・物品寄付の活用について 3. 生活支援課より 4. グループトーク
------	----------------	--

(3) 布えほんの貸出状況

区内子育て支援グループや子育てサークル等に対して、布のえほん・おもちゃを貸し出しています。今年度は施設1件のみでした。

貸出件数	1件
------	----

8. 高齢者関係事業

(1) 敬老月間訪問と祝品の贈呈

敬老月間実施に伴い、区内の新規100歳を迎えた高齢者の方に祝品をお贈りするため、個人宅・入居施設を訪問しました。

実施月日	場所・交付先	内 容
9月16日 9月23日	新規100歳の方々 高齢者宅ほか	訪問者：区社協会長、区長、福祉保健センター担当部長、福祉保健課長ほか ・高齢者34名に祝品をお贈りし、うち8名の方を訪問 ・訪問した施設 ①自宅 ②施設

(2) ふれあい食事連絡会への出席(1回)

開催月日	場所・出席団体数	内 容
7月13日	パートナーせや 8団体	第1回定例会

9. 各種貸付事業

(1) 通常貸付

①生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、高齢者世帯や身体障害者世帯などの要援護世帯に、経済的な自立を図り、安定した生活を営めるよう、各担当民生委員児童委員の指導のもと資金貸付を行いました。

また、ケースの実態把握や償還指導に努めました。

相談件数	貸付件数	新規貸付の内訳・貸付金額	償還指導
1,677件	新規貸付 56件 貸付総数 377件	・福祉費……………2件 186,000円 ・教育支援資金……49件 16,217,000円 ・緊急小口資金……5件 500,000円	・借受者への訪問調査 8件 ・文書による償還指導 89件

②不動産担保型生活資金貸付事業

土地及び家屋等の財産がありながら収入の少ない高齢者世帯に対して、資金貸付の相談に対応しました。

相談件数	貸付件数	貸付相談継続中
6件	0件	0件

③要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業

土地及び家屋等の財産がありながら収入の少ない要保護の高齢者世帯に対して、資金貸付の相談に

対応しました。

相談件数	貸付件数	貸付相談継続中
0件	0件	0件

④総合支援資金貸付事業

雇用制度や区役所が実施する住宅手当とともに総合的に失業等による生活困窮者の生活を支えるための制度です。失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために相談支援と生活費等が必要な世帯に対し、世帯の自立支援を目的に生活資金として貸付を行いました。

相談件数	貸付件数	貸付相談継続中
65件	0件	0件

⑤低所得者援護事業〔瀬谷区民生委員児童委員協議会と連携〕

行旅病人等に対して、緊急入院や入所等に要する肌着、交通費の支給を行いました。
 <本会低所得者等に対する緊急援護費給付要綱に基づく>

給付件数	給付金額
4件	1,380円

(2) 特例貸付（新型コロナウイルス感染症の影響に伴う特例）

①生活福祉資金貸付事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯に向けた特例の貸付を、区社会福祉協議会が窓口となり実施しました。

相談件数	申請件数	申請の内訳・申請金額
2,015件	緊急小口資金 679件	・緊急小口資金……………679件 123,860,000円

②総合支援資金貸付事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯に向けた特例の貸付を、区社会福祉協議会が窓口となり実施しました。

相談件数	申請件数	申請の内訳・申請金額
2,635件	697件	・総合支援資金(初回)……………435件 235,590,000円 ・総合支援資金(増額)……………4件 1,095,000円 ・総合支援資金(延長)……………166件 91,200,000円 ・総合支援資金(再貸付)……………92件 50,850,000円 計 378,735,000円

10. 生活困窮者自立支援施策への対応

<支援調整会議等への出席> (1回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
瀬谷区 セーフティネット会議	1月25日	書面開催	1.各種報告 2.活動団体紹介

11. 権利擁護事業

(1) 区あんしんセンターの利用状況

年度状況	30年度	元年度	2年度
契約者数	66件	67件	71件

※2年度新規契約(14件)、契約終了者(10件):差引増(4件)

初回相談	定期訪問 金銭管理サービス	預かり サービス
68件	71件	9件

(2) 成年後見サポートネット

<専門職会議> (1回)

<全体会> (1回)

これまでの成年後見サポートネット(全体会)に加えて、新たな役割を担う「専門職会議」を実施し2部制となりました。全体会では、従来から行ってきた区域の相談機関のスキルアップや権利擁護における地域連携の仕組みづくりを行い、専門職会議では、相談分析から見えてきた区域の権利擁護における課題整理、当該年度の振り返りや次年度の企画等について検討を行います。

開催月日	場所・参加者数	内 容
11月17日	区役所 本会職員2名	<ul style="list-style-type: none"> 第一部:専門職会議 横浜市における権利擁護支援の地域連携ネットワークについて 瀬谷区の現状と課題について(意見交換) 第二部:全体会 事例報告「法テラスを利用した本人申立てについて」
1月29日	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

(3) 権利擁護事業等についての講座開催(2回)

名称	開催 月日	場所・参加者数	内容
下瀬谷地域ケアプラザ権利擁護事業「あんしんセンターって何するところ？」	8月17日	下瀬谷地域ケアプラザ 7名	・あんしんセンターについて
二ツ橋地域ケアプラザ「成年後見制度の初歩の初歩」	10月24日	二ツ橋地域ケアプラザ 11名	・あんしんセンターについて

(4) 市民後見人養成・活動支援事業

市民後見人バンク登録者の支援を目的として、市民後見サポートネットを3月11日に開催を予定するも新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言期間中のため、中止。

12. 送迎・外出支援事業

(1) 送迎サービスの利用実績

延べ利用回数	利用人数
33回 外出支援 31回 (高齢 31回、難病 0回) 送迎サービス 2回	7名 外出支援 6名 (高齢 6名、難病 0名) 送迎サービス 1名

(2) 登録状況

利用者	送迎ボランティア	利用車両
48名	7名	本会所有車両2台

(3) 研修会実施状況(3回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
個人情報保護研修会	6月22日	パートナーせや 8名	・個人情報の取扱いについて ・情報交換など
個人情報保護研修会	3月22日	パートナーせや 6名	・個人情報の取扱いについて ・情報交換など
3区合同運転ボランティア研修	3月8日	保土ヶ谷区社会 福祉協議会 3名	・運転適性検査 ・座学 ・視力検査

13. 移動情報センター事業

移動に困難を抱える障害者等からの相談に応じて、相談支援機関との調整・連携を図りながら、各サービス事業者やボランティア等の情報提供や紹介、コーディネートを行いました。また、移動支援に関わるボランティア等の育成に向けた取組を行いました。移動以外の相談についても、内容に応じ他部門と連携し、区社協ならではのコーディネートに努めました。

(1) 推進会議の開催(4回)

開催月日	場所・参加者数	内容
5月22日	パートナーせや 書面開催	1.令和元年度報告 2.令和2年度事業計画について
8月7日	パートナーせや 12名	1.令和2年度第1四半期報告 2.事例紹介・講座報告について 3.意見交換
12月4日	パートナーせや 13名	1.令和2年度第2四半期報告 2.事例紹介・講座報告について 3.意見交換
3月1日	パートナーせや 書面開催	1.令和2年度第3四半期報告

(2) 相談件数

30年度	元年度	2年度
82件	91件	95件

【障害種別】

身体	知的	精神	複数障害	その他
11	40	22	5	17

【相談内容】

通院	余暇	通学	通所	制度説明	急を要する 移動	事務所の求人 情報提供	その他
31	9	31	12	7	0	0	4

(3) 登録ガイドボランティア数

30年度	元年度	2年度
42名	54名	57名

(4) 支援対象者数

30年度	元年度	2年度
18名	32名	36名

(5) ボランティアの発掘・育成に向けた取組（2回）

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
ガイドボランティア交流会	8月27日	パートナーせや 21名	「アンサンブル・ミル・プランタン」によるコンサート (障害理解)
ガイドボランティア勉強会	9月4日	パートナーせや 17名	「深まる知識！深める理解！精神障害とは」 講師：湘南台精神保健福祉士事務所 長見 英知氏

(6) 移動支援事業所との連携に向けた取組（4回）

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
事業者連絡会	7月27日	オンライン開催 3名	1.今年度の進捗について確認 2.情報共有
事業者連絡会	9月30日	オンライン開催 4名	講座講師打ち合わせ、teams 接続確認
事業者連絡会拡大版	11月20日	パートナーせや 会場7名 オンライン12名	講座「利用者との信頼 トラブルに発展させない ポイント」 講師：横浜あかり法律事務所 佐賀 悦子氏
事業者連絡会	3月26日	パートナーせや 3名	次年度計画について

(7) 広報紙「せやのいっぽ」発行（2回）

ガイドボランティアへ向けた情報発信と理解啓発を目的とし、移動情報センターの広報紙「せやのいっぽ」を創刊しました。

発行日	発行部数	内容
令和2年6月発行	49部	現在のガイドボランティア登録状況・ケース依頼・おすすめ本コーナー・お悩み相談室
令和3年2月発行	58部	講座報告・ケース依頼・おすすめ情報コーナー・お悩み相談室・ボランティアさんのホッコリ話

14. 福祉団体活動助成事業「瀬谷区ふれあい助成金」

(財源：市社協補助金、賛助会費、共同募金配分金、地域福祉推進基金)

(1) 申請団体区分と助成金総額

	区分	申込件数	申請金額(円)	助成件数	助成金額(円)
I	要援護者支援区分	93	8,381,000	92	8,269,000
II	障害児者支援区分	18	948,000	17	888,000
III	福祉のまちづくり区分	19	679,000	19	679,000
IV	健康増進区分	8	80,000	8	80,000
	合計	138	10,088,000	136	9,916,000

(2) 助成団体と助成金の内訳

I. 要援護者支援区分

No.	団体名	事業内容	助成金額(円)
1	街のつどいの広場 ほっとカフェ	サロン・ミニデイサービス・茶話会	300,000
2	グリーンカフェ	サロン・ミニデイサービス・茶話会	240,000
3	はつらつクラブ	サロン・ミニデイサービス・茶話会	180,000
4	音楽のたまてばこ	サロン・ミニデイサービス・茶話会	120,000
5	健康長寿サロンピンコロ会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	120,000
6	コスモサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	120,000
7	サロンよってって A	サロン・ミニデイサービス・茶話会	120,000
8	にこにこ会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	120,000
9	マークサポート支えあい	サロン・ミニデイサービス・茶話会	120,000
10	ハンドメイドカフェ	サロン・ミニデイサービス・茶話会	100,000
11	第一サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	100,000
12	ユートピアすこやかサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	95,000
13	喫茶だんらん	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
14	相沢ふれあいサロンⅡ	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
15	阿久和生活リハビリはまなすの会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
16	あやめ会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
17	歌声ラウンジ宮沢	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
18	おとなり会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
19	お仲間サロンひなたぼっこ	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000

20	カフェ・すずらん	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
21	元気倶楽部	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
22	サロン「北の宿」	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
23	サロンスプリングガーデン南瀬谷	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
24	サロンふらっと宮沢	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
25	サロン細谷戸運営委員会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
26	サロン楽々	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
27	南部にこにこサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
28	ひなた山サロン井戸端	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
29	ふれ愛♡音楽塾	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
30	ほっとサロンゆうあい	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
31	ほのぼのサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
32	モボ・モガ 喫茶	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
33	ゆうぎりサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
34	ゆうゆうサロン富士見台	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
35	楽々金曜会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
36	ふれあいサロン左馬	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
37	カフェ・スマイル	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
38	ほっこりカフェ	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
39	楽老ハイツ自治会 楽老サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
40	ゆるり瀬谷 ゆるり会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
41	サロンひだまり	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
42	本郷サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	70,000
43	サロンよってって B	サロン・ミニデイサービス・茶話会	70,000
44	相沢ふれあいサロン I	サロン・ミニデイサービス・茶話会	70,000
45	喫茶バンブー	サロン・ミニデイサービス・茶話会	70,000
46	サロン「なかよし」	サロン・ミニデイサービス・茶話会	70,000
47	北新サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	50,000
48	サロン旭台	サロン・ミニデイサービス・茶話会	50,000
49	認知症カフェ カフェ・ド・せや	サロン・ミニデイサービス・茶話会	50,000

50	みやざわ倶楽部	サロン・ミニデイサービス・茶話会	50,000
51	ふれあいサロン下瀬谷	サロン・ミニデイサービス・茶話会	45,000
52	サロン・スマイル	サロン・ミニデイサービス・茶話会	40,000
53	ハッピーダンス	サロン・ミニデイサービス・茶話会	40,000
54	ほっと三ツ境	サロン・ミニデイサービス・茶話会	40,000
55	健康体操やまゆり会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	40,000
56	スマイルハーモニー	サロン・ミニデイサービス・茶話会	37,000
57	瀬谷どんぐりの会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	32,000
58	ふれあい健康サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	30,000
59	うたごえひろば	サロン・ミニデイサービス・茶話会	20,000
60	サポートクラブ ニュータウン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	16,000
61	だれでもサロン一福	サロン・ミニデイサービス・茶話会	16,000
62	お茶っこ会 (新規立ち上げ)	サロン・ミニデイサービス・茶話会	40,000
63	年寄りの会 (新規立ち上げ)	サロン・ミニデイサービス・茶話会	40,000
64	下瀬谷こども食堂実施委員会	会食会・こども食堂・地域食堂	180,000
65	ラッキー	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
66	このは会	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
67	宮沢ひまわり給食会	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
68	阿久和南部高齢者食事会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
69	阿久和北部 子ども食堂 大カレーパーティー	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
70	阿久和北部お楽しみ食事会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
71	すみれ会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
72	瀬谷第一あじさい会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
73	瀬谷北部あじさい会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
74	本郷あじさい会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
75	むつみ会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
76	相沢ふれあい食事会	会食会・こども食堂・地域食堂	30,000
77	いちごクラブ	子育て支援活動	80,000
78	ゆうスリー	子育て支援活動	80,000
79	子育てサロンえむ	子育て支援活動	50,000

80	TEAM ドルフィン	子育て支援活動	50,000
81	ひよこサロン	子育て支援活動	40,000
82	あくわキッズみなみ	子育て支援活動	40,000
83	瀬谷第四地区女性のボランティア	家事・生活支援活動	180,000
84	グループ・男の手貸します	家事・生活支援活動	160,000
85	相沢助け合いの会	家事・生活支援活動	40,000
86	配食サービス「たんぽぽの会」	配食活動	240,000
87	配食木曜の会	配食活動	300,000
88	はあとの会	配食活動	240,000
89	配食サービス火曜の会	配食活動	240,000
90	配食サービスかしわ会	配食活動	240,000
91	宮沢配食部会	配食活動	120,000
92	特定非営利活動法人 せや	送迎活動	350,000
小 計			8,269,000

Ⅱ. 障害児者支援区分

No.	団体名	事業内容	助成金額(円)
93	コアラの会	余暇支援事業	60,000
94	Star Dust Club	余暇支援事業	60,000
95	ジャンプ	余暇支援事業	58,000
96	原っぱ親の会	余暇支援事業	46,000
97	ふらっとり	余暇支援事業	40,000
98	精神障害者家族会 あじさいの会	リハビリ目的の集い事業	100,000
99	瀬谷区視覚障害者福祉協会	リハビリ目的の集い事業	60,000
100	瀬谷区聴覚障害者協会	リハビリ目的の集い事業	40,000
101	瀬谷区障害者団体連絡協議会	リハビリ目的の集い事業	40,000
102	瀬谷区肢体障害者福祉協会	リハビリ目的の集い事業	39,000
103	三ツ境 MAX	障害者スポーツ	60,000
104	TUKIICHI	障害者スポーツ	60,000
105	ほっぺ	訓練会	60,000
106	瀬谷区手話サークルさかいの会	聴覚障害者支援事業	50,000

107	瀬谷区手話サークル 杉の会	聴覚障害者支援事業	50,000
108	音声訳グループ つくしの会	視覚障害者支援事業	50,000
109	アイの会	視覚障害者支援事業	15,000
小 計			888,000

Ⅲ. 福祉のまちづくり活動

No.	団体名	事業内容	助成金額(円)
110	国際交流 S e y a	外国人支援	40,000
111	にほんごせや	外国人支援	40,000
112	紙芝居 せや	本の読み聞かせ	40,000
113	楽老峰見守り隊	防災関連事業	40,000
114	交流フェスティバル実行委員会	地域住民交流	30,000
115	瀬谷区発達障害理解啓発グループ antmama	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	40,000
116	瀬谷区ふれあい食事連絡会	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	40,000
117	ふれあいネットワーク	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	30,000
118	子育てサークル たんぼぼ	子育て支援事業	40,000
119	すくすくサークル	子育て支援事業	40,000
120	ピッコロ	子育て支援事業	23,000
121	カスタネット	子育て支援事業	18,000
122	子育てサークル だるまの会	子育て支援事業	18,000
123	NPO 法人 楽竹会	子育て支援事業	40,000
124	瀬谷区傾聴ボランティア・えがお	セルフヘルプグループ	40,000
125	横浜西アコーディオン愛好会	施設・病院支援ボランティア	40,000
126	リ・ブックセヤ	施設・病院支援ボランティア	40,000
127	ウクレレ友遊会	施設・病院支援ボランティア	40,000
128	せやプラス	施設・病院支援ボランティア	40,000
小 計			679,000

Ⅳ. 健康福祉区分

No.	団体名	事業内容	助成金額(円)
129	北新健康麻雀	高齢者の健康増進事業	10,000
130	いきいき健康本郷四丁目グランドゴルフ クラブ	高齢者の健康増進事業	10,000

131	二ツ橋第二カローリング	高齢者の健康増進事業	10,000
132	町ぐるみ健康づくりの会	高齢者の健康増進事業	10,000
133	ユートピアさわやかゲームクラブ	高齢者の健康増進事業	10,000
134	健康麻雀宮友会	高齢者の健康増進事業	10,000
135	ラジオ体操同好会	高齢者の健康増進事業	10,000
136	歌王会	高齢者の健康増進事業	10,000
小 計			80,000

15. 共同募金配分金等助成事業

(1) 瀬谷区地区民生委員児童委員協議会活動への助成

地区民児協名	人数	県社協交付金
阿久和北部	13	26,000
阿久和南部	14	28,000
三ツ境	12	24,000
瀬谷第一	8	16,000
本郷	9	18,000
瀬谷北部	9	18,000
瀬谷第二	18	36,000
細谷戸	9	18,000
瀬谷第四	13	26,000
南瀬谷	13	26,000
宮沢	11	22,000
相沢	16	32,000
合 計	145	290,000

※算出根拠:1名につき県社協より2,000円

(2) 年末たすけあい配分金助成事業

<年末たすけあい配分金助成事業の配分内訳>

区分	配分先	助成金額(円)	備考
障害児地域訓練会	2団体	30,000	一団体につき15,000円
障害者地域作業所	4施設	120,000	一団体につき30,000円
障害者グループホーム	4施設	40,000	一団体につき10,000円
子育て・障害児支援団体	1団体	30,000	一団体につき30,000円
配食活動団体	5団体	100,000	一団体につき 平均利用者数×1,200円

給食活動団体	11団体	433,400	一団体につき 平均利用者数×300円
敬老祝い品	34世帯	102,000	一世帯につき3,000円
地区民生委員児童委員協議会活動費	12地区	430,000	@35,000×10地区 @40,000×2地区
生活福祉資金活動費	145名	72,500	@500×145名
配分総額		1,357,900	

16. 災害等援護事業

(1) 災害ボランティアネットワークへの支援

①各種会議への参画(12回)

開催月日	場所・参加者数	内容
4月20日	パートナーせや 延べ126名 オンライン開催 延べ14名	定例会(ZOOMでの開催) 1.区社協人事異動について 2.会計報告 3.災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル内部訓練 他
5月18日		総会・定例会(ZOOMでの開催) 1.総会書面審議について 2.各関連イベントの状況について 3.瀬谷ボランティアバスについて
6月15日		定例会 1.せやまる・ふれあい館開館状況について 2.瀬谷ボランティアバスについて 3.瀬谷区ボランティアネットワーク入会申込書改訂(案)について 4.日本赤十字社助成金申請について 5.善意銀行配分申請について 他
7月20日		定例会 1.会員退会について 2.会計報告について 3.コロナ対策での災害ボランティアセンター開設について 4.規約改定の検討について 他
8月17日		定例会 1.瀬谷ボランティアバスに代わる復興支援について 2.コロナ対策での災害ボランティアセンター開設訓練について 3.ボランティアパスポートについて 4.規約改定について 5.瀬谷災ボラICT勉強会について 他 勉強会 ボランティア受付でのQRコード活用について
9月16日		定例会 1.瀬谷ボランティアバスに代わる復興支援について 2.コロナ対策での災害ボランティアセンター開設訓練について 3.今年度の地域防災拠点防災訓練について 4.規約改定の件について 他 勉強会 全社協の「ICTを活用したボランティア受付システム」の体験
10月19日		定例会 1.災害ボランティアセンター開設訓練準備委員会について 2.会計報告について 他 勉強会 Googleフォームによるボランティア予約とQRコード送信・受付

11月16日	定例会 1.災害ボランティアセンター開設訓練の事前勉強会について 2.備品購入関係について 他 勉強会 スマホ・タブレットでのZOOM参加
12月21日	定例会 1.瀬谷災ボラICT勉強会について 2.災害ボランティアセンター内部訓練勉強会について 3.タウンニュース名刺広告について 他 勉強会 瀬谷区災害ボランティアセンター開設内部訓練勉強会
2月15日	定例会 1.災害ボランティアセンター開設内部訓練(報告)について 2.タウンニュース掲載について 3.かながわ災害情報連絡会について(報告) 他
3月15日	定例会 1.かながわ災害情報連絡会について(報告) 2.総会日程について 3.次年度計画について 他

②研修・訓練の実施(1回)

名 称	開催月日	場所・参加者数	内 容
災害ボランティアセンター立ち上げ内部訓練	1月18日	せやまる・ふれあい館 多目的研修室 災ボラ会員7名、区役所3名、区社協4名 計14名	感染拡大防止の為、ZOOMを使用してボランティア受付訓練を実施

③関係会議・訓練研修等への参加(2回)

名称	開催月日	内容
令和2年度横浜災害ボランティアネットワーク会議総会	書面開催 7月	総会(書面決議にて参加)
県社協 令和2年度災害担当者情報交換会 および市社協 区災ボラ担当者会議	2月4日	情報交換会 「災害時及び災害ボランティアセンターにおける情報管理とICTの活用について」 担当者会議 「災害ボランティアセンターの設置運営に関わる各社協の取り組みの現状と課題」

(2) 東日本大震災被災地支援事業

<瀬谷ボランティアバス>

東日本大震災による被災地を支援するため、現地で行うボランティア活動を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響を受けて開催を中止となりました。

(3) 災害援護見舞金の支給

<小災害緊急援護事業>

区内において火災等の被害を受けた罹災世帯に対し、見舞金を支給しました。

罹災件数	6件	支給金額(円)	50,000
------	----	---------	--------

(4) 被災地支援寄附金品受付状況<敬称略>

<金銭>

No.	預託月日	寄附者・寄附の目的		寄附金額(円)
1	4月7日	川口 民善	被災地支援のため	2,855
2	3月9日	高橋 麻代	被災地支援のため	5,000
合計 2 件				7,855

17. 善意銀行事業

(1) 預託金受付状況<敬称略>

No.	預託月日	寄附者・寄附の目的		寄附金額(円)
1	4月16日	匿名	社会福祉一般のため	100,000
2	4月16日	有限会社 堀越商店	社会福祉一般のため	10,000
3	4月28日	株式会社 佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
4	4月30日	匿名(市社協へ寄付)	社会福祉一般のため	0
5	5月29日	株式会社 佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
6	6月12日	瀬谷中央公園こどもログハウス	児童福祉のため	1,354
7	6月23日	中村 博	その他	20,000
8	6月29日	株式会社 高栄設備工業	社会福祉一般のため	30,000
9	6月30日	株式会社 佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
10	7月3日	匿名	社会福祉一般のため	200,000
11	7月29日	株式会社 佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
12	8月31日	株式会社 佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
13	9月7日	中村 博	その他	20,000
14	9月16日	イトーヨーカドー労働組合食品館瀬谷支部	社会福祉一般のため	1,500
15	9月30日	株式会社 佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
16	10月12日	勝建設株式会社	社会福祉一般のため	41,530
17	10月27日	匿名	社会福祉一般のため	50,000
18	10月27日	株式会社 佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
19	11月18日	第一生命労働組合厚木支部	社会福祉一般のため	145,000
20	11月26日	株式会社 佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
21	12月3日	三ツ境地区消費生活推進委員会	社会福祉一般のため	2,570
22	12月11日	瀬谷区更生保護女性会	社会福祉一般のため	50,000

23	12月11日	瀬谷第二地区連合自治会 第48回瀬谷第二地区文化祭実行委員会	社会福祉一般のため	10,000
24	12月23日	ほっぺ成人部	社会福祉一般のため	1,596
25	12月23日	株式会社 佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
26	1月6日	イトーヨーカドー労働組合食品館瀬谷支部	社会福祉一般のため	2,655
27	1月27日	株式会社 佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
28	2月26日	株式会社 佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
29	3月5日	吉川 京子	社会福祉一般のため	100,000
30	3月13日	阿久和北部連合自治会女性部	社会福祉一般のため	72,321
31	3月26日	金子 聡	社会福祉一般のため	80,000
合計31件				1,048,526

(2) 預託品受付及び配分状況<敬称略>

<物品>

No.	預託月日	寄附者	物品種類	配分先
1	4月1日	セブンイレブン・ジャパン	お菓子	区内放課後キッズ(二ツ橋小、大門小、阿久和小、相沢小、南瀬谷小、瀬谷小、原小)
2	4月1日	セブンイレブン・ジャパン	お菓子	区内放課後キッズ(二ツ橋小、大門小、阿久和小、相沢小、南瀬谷小、瀬谷小、原小)
3	4月20日	合同会社rakusou	ラムネ飲料 (イベントで使用予定だったもの)	区内放課後キッズ(大門小、相沢小、瀬谷小、瀬谷第二小、上瀬谷小)わくわく未来CAN、MTHぱんの木
4	5月12日	匿名	おかき(都内の炊き出しで提供予定だったもの)	配食木曜の会、宮沢ひまわり、おとなり会、わくわく未来CAN、MTHぱんの木
5	6月4日	匿名	機織り機	生活介護事業所ひらり
6	6月11日	匿名	食糧	食支援
7	6月30日	匿名	食料品	食支援
8	6月30日	フードバンクかながわ	あじさい、くるみっこ	木曜の会、宮沢ひまわり給食、阿久和北部イベント
9	7月29日	匿名	粉ミルク	お福分けの会
10	7月30日	ツクイ横浜	ハイチュウ(サッカーの試合で配布予定だったもの)	区内放課後キッズ(二ツ橋小、大門小、阿久和小、相沢小、南瀬谷小、瀬谷小、原小) ぽかぽかプラザ、ラッキー、阿久和長屋門こども映画会
11	10月2日	匿名	シャンプー・ボディーソープ	施設分科会会員
12	10月5日	立川 重枝	日清オイリオギフトセット	食支援
13	10月13日	匿名	布はぎれ、刺繍糸	地域活動センターKOKO ともしび

14	10月16日	匿名	うどん他	食支援
15	10月27日	匿名	IKEAクリスマスギフト (クッキー等)	竹村の丘、KURUMI、児童家 庭支援センター「ういず」、ぽか ぽかプラザ
16	11月20日	匿名	食糧、洗剤	竹村の丘、KURUMI
17	11月27日	匿名	大人用おむつ、布はぎれ	グループホーム朋友 サロン・ド・せや
18	12月3日	佐藤 則夫	タオル	グループホーム朋友 サロン・ド・せや
19	12月4日	匿名	洗剤	竹村の丘、KURUMI
20	12月16日	相沢地区青少年指 導員	食糧	阿久和北部カレーパーティー お福分けの会
21	1月27日	JAグループ神奈川	大根	はあとの会、火曜の会、かしわ 会、たんぼぼの会、ひまわりの 会
22	2月12日	JAグループ神奈川	キャベツ	はあとの会、火曜の会、かしわ 会、たんぼぼの会、ひまわりの 会
23	2月24日	匿名	服薬ゼリー	食支援
24	2月24日	ローゼンカヴェリエ	布はぎれ	地域活動センターKOKO
25	3月5日	匿名	食糧	食支援
26	3月9日	匿名	低たんぱくレトルト食品	宮沢ひまわり給食会

(3) 預託金配分結果状況

No.	区分	件数・配分先	申請金額 (円)	配分金額 (円)	購入備品・用途等
1	備品整備等経 費配分	12件 区内福祉保健活動団体	757,600	757,000	活動に伴うパソコン・家 電製品等購入
2	団体活動立ち上 げ経費配分	0件	0	0	
3	団体活動運営 費配分	14件 区内福祉保健活動団体	417,840	417,000	活動団体の会議の際の 会場費、資料代等団体 の運営上必要とされる 経費
4	記念事業配分	2件 区内福祉保健活動団体	170,000	170,000	特定非営利法人でつか いそら、モボ・モガ喫茶
5	モデル地区社協	1件 宮沢地区社協	100,000	100,000	全戸アンケートと公園で の移動販売たちあげ
合 計		29件	1,445,440	1,444,000	

18. 地区社協活動の支援

(1) 地区社協活動費の助成

項目	助成金額(円)	内容														
地区社協活動運営費 (市社協補助金)	600,000	@50,000×12地区社協														
地区社協育成費 (区社協補助金) ※共同募金配分金	1,570,000	一律 @60,000×12地区 世帯割分 850,000円 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">＜参考：世帯割交付金基準額＞単位(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2千世帯未満</td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td>2千世帯～3千世帯</td> <td>60,000</td> </tr> <tr> <td>3千世帯～4千世帯</td> <td>70,000</td> </tr> <tr> <td>4千世帯～5千世帯</td> <td>80,000</td> </tr> <tr> <td>5千世帯以上</td> <td>120,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※各地区の世帯数は区からの情報提供に基づき算出</td> </tr> </tbody> </table>	＜参考：世帯割交付金基準額＞単位(円)		2千世帯未満	50,000	2千世帯～3千世帯	60,000	3千世帯～4千世帯	70,000	4千世帯～5千世帯	80,000	5千世帯以上	120,000	※各地区の世帯数は区からの情報提供に基づき算出	
＜参考：世帯割交付金基準額＞単位(円)																
2千世帯未満	50,000															
2千世帯～3千世帯	60,000															
3千世帯～4千世帯	70,000															
4千世帯～5千世帯	80,000															
5千世帯以上	120,000															
※各地区の世帯数は区からの情報提供に基づき算出																
賛助会費還元金 ※区社協賛助会費実績の55%を還元	3,190,319															

＜賛助会費還元金・地区社協活動運営費・育成費交付状況＞

地区社協名	令和2年度 賛助会費 還元金 (実績の55%)	地区社協 活動運営費 (市社協)	地区社協育成費 (区社協)		交付合計(円)
			一律分	世帯割分	
阿久和北部	265,100	50,000	60,000	70,000	445,100
阿久和南部	200,750	50,000	60,000	70,000	380,750
三ツ境	309,925	50,000	60,000	60,000	479,925
瀬谷第一	294,855	50,000	60,000	60,000	464,855
本郷	273,350	50,000	60,000	70,000	453,350
瀬谷北部	158,400	50,000	60,000	70,000	338,400
瀬谷第二	378,400	50,000	60,000	120,000	608,400
細谷戸	145,200	50,000	60,000	50,000	305,200
瀬谷第四	332,475	50,000	60,000	70,000	512,475
南瀬谷	184,514	50,000	60,000	60,000	354,514
宮沢	301,400	50,000	60,000	70,000	481,400
相沢	345,950	50,000	60,000	80,000	535,950
合計	3,190,319	600,000	720,000	850,000	5,360,319

※賛助会費還元率内訳：基本額 40% + メニュー選択制により最大 15%(サロン 5%、食事サービス 5%、施設整備等 5%)

(2) 地区担当制の導入

地区別担当制を導入し、各担当職員が地区社協をはじめとした地域関係団体等の支援を行いました。また、地区ごとに地区アセスメントシートを作成しました。

地域ケアプラザエリア	連合町内会自治会エリア
二ツ橋地域ケアプラザ	三ツ境・宮沢
阿久和地域ケアプラザ	阿久和北部・阿久和南部
下瀬谷地域ケアプラザ	瀬谷第二・南瀬谷
中屋敷地域ケアプラザ	瀬谷第一・本郷・瀬谷北部・細谷戸
二ツ橋第二地域ケアプラザ	瀬谷第四・相沢

(3) 地区社協事務局長会議の開催（2回）

より円滑な地区社協運営を行うため、情報交換を中心とした、各地区社協の実務者レベルでの会議を開催しました。

開催月日	場所・出席者数	内 容
7月17日	パートナーせや 7名	1. 令和2年度賛助会費について 2. 情報交換 ・コロナ禍における地域活動の現状について ・地区社協運営について 3. その他 ・第1回「瀬谷 子どもの居場所を考える円卓会議」の報告 ・ボランティア活動保険の感染症対応について
11月25日	瀬谷区役所 35名 会長・事務局長合 同開催	1. 生活困窮者支援について（意見交換） 2. 令和2年度第1回地区社協検討会の報告 3. 第2回「瀬谷 子どもの居場所を考える円卓会議」の報告 4. 第4回瀬谷区地域福祉保健計画策定懇談会の報告 5. 令和2年度 せやまる・ふれあい祭りについて 6. 令和2年度地区社協活動費の取り扱いについて 7. 令和2年度賛助会費について 8. 令和3年度モデル地区社協の選定について 9. 各地区社協から 10. 瀬谷区役所から 11. 各地域ケアプラザから

(4) 地区社協全体会（開催せず）

(5) 地区社協研修の開催（開催せず）

(6) モデル地区社協の指定

地区社協運営の支援強化を具体化するため、平成21年度から「モデル地区社協事業」を実施。モデル期間は2年間とし、担当職員との協働による地区社協事業の運営や、事業経費の配分等を行います。

令和元～2年度は宮沢地区社協をモデル地区社協に指定し、「移動・買い物に関する取り組み」を重点に事業展開しました。

(7) 地区社協地域福祉講座・研修会助成金の交付

地域住民の社会福祉に対する関心と理解を深めることを目的として、地区社協が開催する地域福祉講座・研修会に対し、助成金のご案内をしましたが、令和2年度の申請はありませんでした。

19. 地域ケアプラザ支援

(1) 地域活動・交流コーディネーター連絡会の開催(10回)

開催月日	場所・出席者数	内 容
4月21日 (中止)	パートナーせや	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止
5月19日 (中止)	パートナーせや	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止
6月16日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 10名	1.情報交換・情報共有 2.区役所から ・地域福祉保健計画のスケジュールについて 3.区民活動支援センターから ・イベント周知 ・貸出物品について 4.地域交流研究会から 5.共催事業について 6.区社協から ・地域活動の再開にあたってのチェックシート
7月21日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 12名	1.情報交換・情報共有 2.区役所から ・地域福祉保健計画について 3.区民活動センターから ・コロナ禍での活動状況について 4.地域交流研究会から 5.地域活動交流コーディネーター向け研修会について 6.区社協から ・ボランティア分科会アンケート報告
8月18日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 14名	1.区役所から ・地域福祉保健計画について 2.区民活動センターから ・神奈川県新型コロナLINEお知らせシステムによるチェックリスト一覧 3.地域交流研究会から 4.区社協から 5.情報交換・情報共有
9月15日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 11名	1.区役所から ・せやまるタウンカレッジについて 2.区民活動センターから ・登録団体へのアンケートについて ・貸出物品について 3.地域交流研究会から 4.区社協から ・移動販売について 5.情報交換・情報共有
10月20日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 10名	1.区役所から 2.地域交流研究会から 3.地域活動交流コーディネーター向け研修会について 4.区社協から ・企業との連携についての研修(ご案内) 5.情報交換・情報共有
11月17日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 11名	1.区役所から ・地域福祉保健計画について 2.区民活動センターから 3.地域交流研究会から 4.地域活動交流コーディネーター事例検討会について 5.区社協から 6.情報交換・情報共有

12月15日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 11名	1.児童家庭支援センター「ういず」からのお話 ・瀬谷区の親子の現状 2.区役所から 3.区民活動センターから 4.地域交流研究会から 5.区社協から ・移動販売について ・コーヒー講座について(報告) 6.情報交換・情報共有
1月19日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 11名	1.児童家庭支援センター「ういず」と意見交換・情報交換 2.区役所から ・地域福祉保健計画について ・せやまるタウンカレッジ講座3「オンラインdeつながりづくり」へのご協力について 3.区民活動センターから 4.地域交流研究会から 5.区社協から ・令和3年度地域交流研究会メンバーの選出について 6.情報交換・情報共有
2月16日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 11名	1.区役所から ・地域福祉保健計画について ・生活困窮者自立支援制度について 2.区民活動センターから 3.地域交流研究会から 4.区社協から ・次年度連絡会開催日時について ・移動販売について ・ふれあい助成金について 5.情報交換・情報共有
3月16日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 10名	1.区役所から ・新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターについて 2.区民活動センターから ・新規貸出機材について 3.地域交流研究会から 4.区社協から ・瀬谷 子どもの居場所を考える円卓会議の報告 ・次年度研修会実施内容について 5.情報交換・情報共有

(2) 地域活動交流コーディネーター研修会の開催

開催月日	場所・参加者数	内容
8月18日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 14名	地域活動交流コーディネータースキルアップ研修 「まちづくりは、つながりづくり」 講師:NPO法人ILoveつづき 理事長 岩室 晶子氏

(3) 地域ケア会議への参画

区内各地域ケアプラザが開催している地域ケア会議(年2~3回)へ地区担当職員が出席しました。

(4) 地域ケアプラザ関係会議への参画(43回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
瀬谷区 地域包括支援センタ 一連絡会	7月28日・12月11日 1月26日・3月23日	区役所 本会職員1名	・関係機関から ・高齢者支援担当から ・三職種部会の報告 主任ケアマネジャー連絡会・社会福 祉士部会・保健師等分科会 ・区社協から

瀬谷区保健師等分科会	5月22日・5月29日 6月25日・7月30日 8月27日・9月24日 10月29日・11月26日 12月25日・1月22日 2月18日・3月25日	区内地域ケアプラザ 本会職員1名	・区役所から連絡事項 ・区社協から情報提供 ・介護予防事業について ・人材育成について ・各ケアプラザから報告と情報交換 ・研究部会報告
瀬谷区包括社会福祉士部会	6月18日・7月16日 8月20日・9月17日 10月15日・11月19日 12月17日・1月21日 2月18日・3月18日	区役所 本会職員1名	・虐待防止ミニ連絡会 ・個別ケース事例共有 ・エンディングノートについて ・成年後見サポートネットについて ・研究部会からの報告 ・情報共有 ・区社協から情報提供
瀬谷区主任ケアマネジャー連絡会	5月27日・6月24日 7月22日・8月26日 9月23日・10月28日 11月25日・12月23日 1月27日・2月24日 3月24日	二ツ橋地域ケアプラザ 本会職員1名	・区役所から連絡事項 ・研究部会の報告 ・ケアマネットの報告 ・区社協から情報提供 ・区域の事業実施についての検討 ・新任ケアマネジャー研修、ケアマネジャーと他職種の交流会等
瀬谷区地域ケアプラザ・福祉保健活動拠点 所長会	4月22日・6月24日 8月26日・10月28日 12月16日・2月24日	区役所 本会職員1名	・区役所、各地域ケアプラザ、区社協から連絡、報告、情報提供等

20. 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業

(1) 学習支援「阿久和南部地区学習応援クラブ」

開催月日	場所・参加者	内 容
7月10日	ぽかぽかプラザ 学生 19名	◎「学習応援クラブ」ボランティアオリエンテーション 学習応援クラブでのボランティアについて、概要や流れ・心構えについて説明と現場見学
毎週金曜日開催 以下は区社協担当 7月3日・8月7日 9月11日・11月6日 12月4日	ぽかぽかプラザ 参加児童 学生ボランティア 横浜隼人高校 阿久和南部地区社協 県営阿久和団地第1自治会	◎「学習応援クラブ」実施 対象：ぽかぽかプラザに徒歩で通える児童 内容：放課後、学生ボランティアによる宿題・授業の復習などの学習支援 その他、運営担当者での打合せを2か月に1回程度開催
(延期)8月29日 (中止)1月16日	阿久和地域ケアプラザ ぽかぽかスタッフ 本会職員	◎「英語であそぼう！！」 ぽかぽか学習応援クラブの周知・宣伝と居場所づくりを目的に実施を予定していたが、今年度は新型コロナウイルスの影響を受け中止。

(2) 食支援

支援先	支援回数・配布数	協力団体
個人	延べ 37食	NPO 法人セカンドハーベスト・ジャパン 株式会社セブン-イレブン・ジャパン 横浜市資源循環局 個人・地域からの寄付品

(3) 企業からの寄贈品の受付・配分

企業名	内容	配分先	配分回数	配分団体
株式会社セブン-イレブン・ジャパン	飲食料・生活雑貨・衣料品等	本会会員及びふれあい助成金受配施設	2回	延べ4団体
株式会社安田物産	手作り弁当	こどもの居場所円卓会議参加団体	4回	延べ4団体
横浜市資源循環局	防災備蓄品	個人	—	—

(4) 企業・福祉事業所等の社会貢献活動支援

企業名	活動内容
セブンイレブン 瀬谷竹村町店	移動販売のルート拡大についての検討
(株)ダイエー	移動販売の実施について検討

21. 生活支援体制整備事業

(1) 区域の取組

① 地域アセスメントの実施

実施時期	内 容	
7月	コロナ禍における地域活動の現状についてアンケートを実施	コロナ感染防止措置による緊急事態宣言の解除後、地域活動再開状況についてのアンケートを140団体に実施しました。
7月～3月	買い物困難地域の調査、移動販売実施の検討	ケアプラザ、自治会町内会と連携し、買い物困難地域を調査し、移動販売の実施について検討しました。
通 年	地域、ボランティア団体が実施する活動への参加、ケアプラザとの情報交換等により、地域情報の収集、情報交換を実施。	

② 住民主体の地域づくり(ネットワークづくり、連絡・協議の場)

開催時期	場所	内容
通年	区内	地域ケアプラザが実施する協議体への支援
通年	阿久和地域ケアプラザ	見守り配食グループわかかの運営の支援
12月～3月	各地区	ダイエー移動販売実施に向けた支援

(2) 2層生活支援コーディネーターへの支援

① 生活支援コーディネーター連絡会の開催(13回)

開催月日	場所・出席者数	内 容
5月21日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 9名	1.第1回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.令和2年度事業計画について 3.Ayamuの公開について 4.ケアプラザ、区社協から連絡事項、情報交換
7月16日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 8名	1.第4回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.ダイエー移動販売について 3.ケアプラザ、区社協から連絡事項、情報交換

7月21日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 9名	1.研修について 2.Ayamu について 3.瀬谷区アクションプランについて 4.ケアプラザ、区社協から連絡事項、情報交換
8月19日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 9名 (株)ダイエー 1名	1.ダイエー移動販売について 2.コロナ禍における地域活動の再開について 3.ケアプラザ、区社協から連絡事項、情報交換
9月17日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 8名 区生活支援課 2名 (株)ダイエー 1名	1.せやまるタウンカレッジについて 2.生活困窮者支援について 3.ダイエー移動販売実施について 4.区域研修について 5.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
10月15日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 9名 (株)ダイエー 1名	1.第6回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.瀬谷区インフォーマルマップと体操マップについて 3.ダイエー移動販売について 4.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
11月19日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 6名	1.第7回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.Ayamu について 3.令和2年度事業の中間振り返り 4.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
12月17日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 9名 (株)ダイエー 1名	1.第8回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.ダイエー移動販売実施について 3.2層生活支援コーディネーター研修会の報告 4.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
1月21日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 8名 (株)ダイエー 1名	1.せやまるタウンカレッジについて 2.ダイエー移動販売実施について 3.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
2月3日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 8名	1.Ayamu について 2.瀬谷区アクションプランの振り返り 3.令和3年度瀬谷区生活支援体制整備事業の取組について 4.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
2月20日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 9名 (株)ダイエー 1名	1.ダイエー移動販売について 2.インフォーマルマップの更新について 3.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
3月6日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 9名	1.第10回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.アクションプランの振り返り 3.地域アセスメントについて
3月23日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 9名	1.Ayamu について 2.アクションプランの目標について 3.ダイエー移動販売について 4.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換

②勉強会の開催（1回）

開催月日	場所・出席者数	内 容
10月26日	パートナー瀬谷 7名	企業連携について学ぶ 講師:横浜市社会福祉協議会市民活動支援課 葉山 友則氏

③個別対応（ヒアリング、訪問など）

実施回数	内 容
22回	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議等への参加(2回) ・各ケアプラザの協議体の支援(1回) ・サービスB申請の相談(1回) ・ケアプラザが支援している地域相談等への同行、事業実施への補助(18回)

22. 福祉保健活動拠点（パートナーせや）の運営

(1) 会場の利用状況

		利用件数			利用率		
		午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
平日	団体交流室	175	137	118	62.3%	53.4%	53.6%
	多目的研修室	126	120	86	61.8%	58.8%	44.3%
	点字製作室	51	43	7	25.0%	21.1%	3.6%
	録音室	73	67	0	35.8%	32.8%	0%
	対面朗読室	57	47	10	27.9%	23.0%	5.2%
土	団体交流室	7	6	3	17.1%	14.6%	7.3%
	多目的研修室	20	22	2	48.8%	53.7%	4.9%
	点字製作室	4	4	1	9.8%	9.8%	2.4%
	録音室	0	2	0	0%	4.9%	0%
	対面朗読室	3	2	0	7.3%	4.9%	0%
日祝	団体交流室	16	13	—	30.2%	25.6%	—
	多目的研修室	25	17	—	58.1%	39.5%	—
	点字製作室	1	2	—	2.3%	4.7%	—
	録音室	1	13	—	2.3%	30.2%	—
	対面朗読室	3	12	—	7.0%	27.9%	—

(2) 利用登録団体数(138 団体)

ボランティア団体	当事者団体	その他
18 団体	15 団体	105 団体

(3) 利用者懇談会の開催(書面開催)

実施日	場所・参加者数	内 容
3月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面にて開催	1.瀬谷区福祉保健活動拠点の利用について 2.窓口満足度調査の結果について 3.登録更新について 4.その他 《ご意見・ご質問など》

(4) 防犯訓練・消防訓練の実施

種別	実施日	場所	内容
消防訓練	2月25日	瀬谷区福祉保健活動拠点	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全館合同訓練を中止し各施設ごとに机上訓練を実施
防犯訓練	3月4日	せやまる・ふれあい館全館	今年度新規に各施設に設置した防犯装置を用い、不審者が侵入した想定で装置による緊急連絡および施設相互の応援体制について確認した。

23. 団体事務

福祉関係 6 団体の事務局運営

本会では次の関係福祉団体の事務局を担い、地域福祉の推進に努めました。

◇共同募金会瀬谷区支会	◇瀬谷区更生保護女性会
◇日本赤十字社瀬谷区地区委員会	◇瀬谷更生保護協会
◇瀬谷保護司会	◇瀬谷区遺族会

24. 瀬谷区地域福祉保健計画の推進

第3期瀬谷区地域福祉保健計画“暮らしやすいまちづくりの計画”（平成28～令和2年度）

基本理念「みんなで作るみんなのしあわせ」

- 基本目標
- I 隣近所で見守り・支え合う地域づくり
 - II 健康・長寿をめざす地域づくり
 - III 誰もが活動に参加する地域づくり

第3期瀬谷区地域福祉保健計画（平成28～令和2年度）の5年目にあたり、区役所及び地域ケアプラザとともに共同事務局として計画の推進及び第4期計画策定に取り組みました。

地区別計画推進研修会においては主たる事務局として取り組みました。

また、区役所、地域ケアプラザ、区社協の職員により構成される「地区支援チーム」の一員として、各地区の取組を支援しました。

(1) 瀬谷区地域福祉保健計画推進関係会議

名称	開催月日
地区支援会議	原則第3火曜日(8回、書面開催含む)
全域計画策定懇談会	10月8日、12月24日
地区別計画推進研修会	11月4日
地域福祉保健計画推進シンポジウム	中止

(2) せやまるタウンカレッジの開催

瀬谷区役所と共催で、「人がつながる場づくり」をテーマに地域活動の人材発掘・育成支援、また人と人・場所をつなげ地域福祉ネットワークを豊かにする目的で実施しました。

開催月日	場所・受講者数	内 容
11月8日	瀬谷区役所 8名 オンライン開催 20名	講座1「退職後の「はじめのいっぽ」～体験談から学ぶ充実したセカンドライフの過ごし方～」 講師:NPO 法人ロクマル 理事長 有澤 厚子氏
1月30日	瀬谷区役所 (中止)	フォローアップ企画「せやまるタウンカレッジの放課後」 第1期生から第3期生の地域活動の近況報告をかねた同窓会の開催を予定していたが、新型コロナウイルスの影響を受けて中止。
2月1日から 6月まで	動画配信	講座2 令和2年度 せやまるタウンカレッジ YouTube 動画配信 「地域ってあったかい ～コロナ禍でもつながる地域の絆～」 「退職後の「はじめのいっぽ」～体験談から学ぶ充実したセカンドライフの過ごし方～」
2月28日	オンライン開催 24名	講座3「ZOOMを活用してみよう！ オンライン de つながりづくり」 講師:NPO 法人 bond place 代表理事 小笠原 祐司氏

25. 苦情解決等の取組

(1) 苦情受付状況 (1件)

内容	対応・回答概要
コロナの緊急特例貸し付けの申請に友人と来所した際、友人が通帳のコピーを職員に勝手にとられた。案内にはキャッシュカードでいいとあったのにおかしい。友人は泣いている。謝罪しコピーを返してほしい。	本人に架電し、説明が不足していたことと不快な思いをさせたことを謝罪。通帳のコピーは申請に当たり必要な書類であるため返却はできないこと説明し、了承を得た。 職員全員で丁寧な対応をするよう情報共有をした。

(2) ご意見箱への投稿 (4件)

内容	対応・回答概要
災害によって避難生活が必要になった想定で、ソーシャルディスタンスを想定した避難所開設訓練を実施してはどうか。	当館は避難場所に指定されていないため避難所開設訓練は実施していないが、今後防災訓練を実施する際に参考とさせていただきたい旨回答した。
せやまるふれあい祭の内容に「24時間テレビ」と同様「コロナに負けない」ために希望を与える内容を加えてはどうか。	せやまるふれあい祭は例年と大きく内容を変えて実施する方向で検討中。ご意見を参考とさせていただきたい旨回答した。
生活支援センター利用者より同センターへの意見	同センターへ報告
コロナによる自殺者をこれ以上出さないために、「人との繋がり」「自殺をなくす」をテーマに、心を通わせ合うような何かを実施してみてもどうか。	区内で感染症対策をしながら徐々にサロン活動が再開していることをふまえ、どのような形で活動が安全に再開できるか今後とも各機関と連携をとりながら考えていく旨回答した。

26. 会員の加入状況

(1) 正会員 (令和3年3月31日現在)

種 別	元年度会員数	2年度会員数
第1種 公私社会福祉事業施設	37 施設	36 施設
第2種 民生委員・児童委員	157 名	157 名
第3種 地区社会福祉協議会	12 団体	12 団体
第4種 自治会・町内会	12 団体	12 団体
第5種 障害者団体等当事者団体	39 団体	39 団体
第6種 ボランティア団体・市民活動団体等	84 団体	85 団体
第7種 その他社会福祉に関係ある団体	19 団体	19 団体
第8種 社会福祉関係行政機関	8 名	8 名
第9種 学識経験者	2 名	2 名
合 計	203 団体・167 名	203 団体・167 名

(2) 賛助会員

① 世帯賛助会員

No.	自治会・町内会名	元年度実績金額(円)	2年度実績金額(円)
1	阿久和北部連合自治会	482,000	585,000
2	阿久和南部連合自治会	365,000	365,000
3	三ツ境連合自治会	563,500	577,000
4	瀬谷第一地区連合町内会	536,100	555,375
5	本郷地区連合自治会	497,000	192,000
6	瀬谷北部町内連合会	288,000	290,000
7	瀬谷第二地区連合自治会	688,000	619,000
8	細谷戸連合町内会	264,000	297,000
9	瀬谷第四地区連合自治会	604,500	645,000
10	南瀬谷自治連合会	335,480	469,900
11	宮沢連合自治会	548,000	550,000
12	相沢町内連合会	629,000	635,000
13	その他・連合未加入等団体	154,000	133,000
合計		5,954,580	5,913,275

② 法人賛助会員

区内・外法人	54 法人	新規 16 法人 継続 38 法人	元年度実績金額(円)	2年度実績金額(円)
			510,000	435,000

No.	法人・団体名<敬省略・順不同>	No.	法人・団体名<敬称略・順不同>
1	横浜市瀬谷区医師会	2	川合機工株式会社
3	有限会社上越建設	4	有限会社安芸美装
5	株式会社伸和	6	有限会社橋田商事
7	株式会社アイシマ	8	株式会社アーム
9	株式会社小松工業	10	株式会社三ツ境生花園
11	有限会社カネココンストラクション	12	有限会社山百合商事
13	クローバ株式会社	14	有限会社第一産業
15	株式会社ジャパングッドサンサービス	16	医療法人社団碧波会 かわしま歯科医院
17	川口白鳳株式会社	18	社会福祉法人愛光会

19	有限会社朝日スポーツセンター インケンスポーツ瀬谷店	20	瀬谷総合開発株式会社
21	株式会社川口ビル	22	横浜ユアサ産業電池株式会社
23	相模興産株式会社	24	税理士法人 TMP
25	学校法人愛光学園	26	株式会社尾坪工務店
27	瀬谷交通有限会社	28	有限会社重田設備工業
29	原幼稚園	30	株式会社松下コンクリート建材
31	共同建工株式会社	32	社会福祉法人湘南遊愛会 特別養護老人 ホームゆうあいの郷
33	まこと幼稚園	34	株式会社あんざい
35	株式会社シーケン	36	株式会社連合社印刷
37	株式会社日生設備	38	社会福祉法人愛成会
39	株式会社ランディックホーム	40	有限会社小林鉄筋工業所
41	相原造園土木株式会社	42	有限会社ラ・シード
43	三ツ境交通有限会社	44	株式会社翔和サービス
45	株式会社ガス器具センター	46	日翔物流株式会社
47	株式会社リビングタナカ	48	株式会社岩本工業
49	曙工業株式会社	50	有限会社報栄
51	株式会社カナコン	52	株式会社白光社
53	平田自動車工業株式会社	54	日栄建設株式会社

③個人賛助会員

区内個人	1名	元年度実績金額(円)	2年度実績金額(円)
		12,000	10,000

賛助会員加入協力総合計	元年度実績金額(円)	2年度実績金額(円)
	6,476,580	6,358,275

令和2年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会 一般会計収支計算書

1. 決算概要
2. 法人単位資金収支計算書
3. 法人単位事業活動計算書
4. 法人単位貸借対照表
5. 法人運営及び区社協実施事業拠点区分資金収支計算書
6. 法人運営及び区社協実施事業拠点区分事業活動計算書
7. 法人運営及び区社協実施事業拠点区分貸借対照表
8. 財産目録
9. 計算書類に対する注記（法人全体用）
10. 監事監査報告書

令和2年度 瀬谷区社会福祉協議会決算概要

新型コロナウイルス感染症は区社協運営へも、大きな影を落としました。

【収入】コロナ禍にもかかわらず区民の皆様の温かいご支援により善意銀行への寄付は1,056千円あり、正会費・賛助会費・世帯賛助会費は9,848千円寄せられました。また、679件申請のあった生活福祉資金の貸付は急増した業務増に対応して受託金が8,182千円増えました。なお、「その他の収入」は負担金・基金利息・雑収入です。

【支出】ボランティア等の活動はコロナの影響を受けた結果、ふれあい助成金・善意銀行等の助成金は前年度比1,358千円減じ、被災地支援のボランティアバスの運行中止により支出が減少しました。なお、「その他の支出」は分担金・負担金・基金の積立てです。

【事業執行率】収入と支出の対比率は93.9%（前年度比8.7%減）でした。

* 新会計基準では、区分間の資金移動を内部取引としており、拠点合計の欄が実質的な収支金額です。

A 収入の内訳

(単位:円)

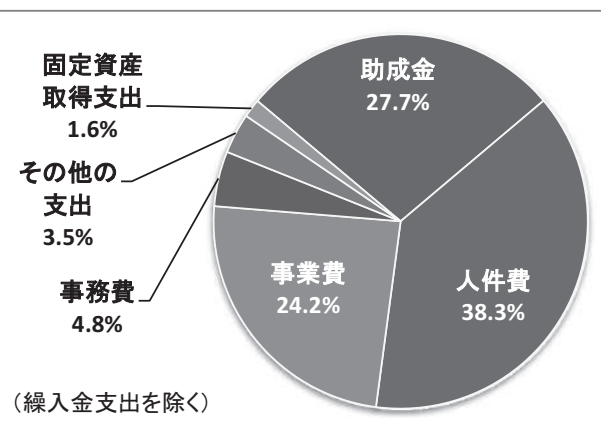
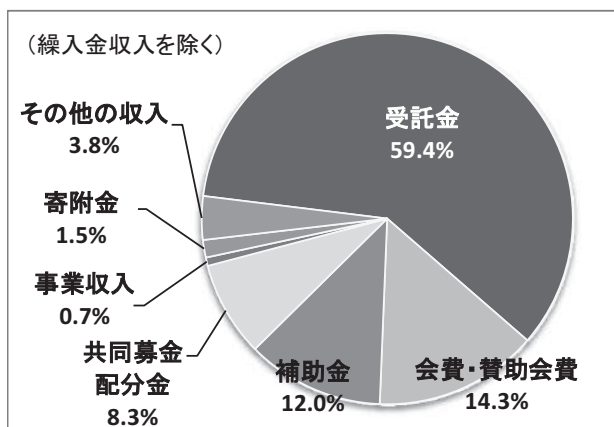
受託金	41,000,706
会費・賛助会費	9,847,895
補助金	8,263,833
共同募金配分金	5,714,641
事業収入	505,065
寄附金	1,056,381
その他の収入	2,597,637
サービス区分間繰入金収入	3,143,890
合計	72,130,048
内部取引消去	△ 3,143,890
拠点合計 ①	68,986,158

B 支出の内訳

(単位:円)

助成金	17,958,027
人件費	24,788,736
事業費	15,676,501
事務費	3,090,521
その他の支出	2,248,340
固定資産取得支出	1,019,150
サービス区分間繰入金支出	3,143,890
合計	67,925,165
内部取引消去	△ 3,143,890
拠点合計 ②	64,781,275

収支差額 ①-②	4,204,883
----------	-----------



C 区分(事業別)毎の内訳

(単位:円)

区分	収入決算額①	支出決算額②	収支差額③=①-②
法人運営	18,104,112	12,468,273	5,635,839
ボランティアセンター事業	93,330	134,443	△ 41,113
地区社協活動支援事業	3,858,052	3,858,052	0
福祉保健活動拠点運営	19,264,828	20,111,697	△ 846,869
共同募金配分事業	5,717,763	5,328,522	389,241
善意銀行運営	1,056,415	1,644,000	△ 587,585
送迎サービス事業	2,962,270	3,310,910	△ 348,640
移動情報センター事業	8,972,571	8,972,571	0
権利擁護事業	579,575	579,575	0
地域福祉推進事業	508,845	508,845	0
ふれあい助成金配分事業	9,434,208	9,434,208	0
地域福祉推進基金	1,578,079	1,574,069	4,010
合計	72,130,048	67,925,165	4,204,883
内部取引消去	△ 3,143,890	△ 3,143,890	0
拠点区分合計	68,986,158	64,781,275	4,204,883

法人単位資金収支計算書

(自)令和2年04月01日 (至)令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業：法人全体

1 / 1

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	10,089,000	9,847,895	241,105	
	寄附金収入	860,000	1,056,381	△196,381	
	経常経費補助金収入	16,199,000	13,978,474	2,220,526	
	受託金収入	40,728,000	41,000,706	△272,706	
	事業収入	1,016,000	505,065	510,935	
	負担金収入	954,000	1,021,561	△67,561	
	受取利息配当金収入	7,000	4,513	2,487	
	その他の収入	257,000	197,566	59,434	
	事業活動収入計(1)	70,110,000	67,612,161	2,497,839	
支出	人件費支出	32,267,600	24,788,736	7,478,864	
	事業費支出	19,666,076	15,676,501	3,989,575	
	事務費支出	3,448,000	3,090,521	357,479	
	分担金支出	975,000	1,855,039	△880,039	
	助成金支出	20,426,000	17,958,027	2,467,973	
	負担金支出	193,000	192,900	100	
	その他の支出	0	330	△330	
事業活動支出計(2)	76,975,676	63,562,054	13,413,622		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△6,865,676	4,050,107	△10,915,783		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	固定資産取得支出	0	1,019,150	△1,019,150	
施設整備等支出計(5)	0	1,019,150	△1,019,150		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	△1,019,150	1,019,150		
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	1,870,000	1,373,997	496,003	
	その他の活動収入計(7)	1,870,000	1,373,997	496,003	
	支出				
積立資産支出	204,000	200,071	3,929		
その他の活動支出計(8)	204,000	200,071	3,929		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,666,000	1,173,926	492,074		
予備費支出(10)	8,735,012	-	8,735,012		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△13,934,688	4,204,883	△18,139,571		
前期末支払資金残高(12)	13,934,688	13,936,562	△1,874		
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	18,141,445	△18,141,445		

法人単位事業活動計算書
(自)令和2年04月01日 (至)令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業：法人全体

1 / 1
(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	9,847,895	10,004,210	△156,315
	寄附金収益	1,056,381	1,188,042	△131,661
	経常経費補助金収益	13,978,474	15,162,050	△1,183,576
	受託金収益	41,000,706	31,786,021	9,214,685
	事業収益	505,065	1,116,065	△611,000
	負担金収益	1,021,561	1,335,850	△314,289
	サービス活動収益計(1)	67,410,082	60,592,238	6,817,844
	費用			
	人件費	24,788,736	23,878,501	910,235
事業費	15,676,501	16,019,388	△342,887	
事務費	3,090,521	3,794,494	△703,973	
分担金費用	1,855,039	843,870	1,011,169	
助成金費用	17,958,027	19,315,592	△1,357,565	
負担金費用	192,900	192,770	130	
減価償却費	867,802	906,444	△38,642	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△304,170	△304,166	△4	
サービス活動費用計(2)	64,125,356	64,646,893	△521,537	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	3,284,726	△4,054,655	7,339,381	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	4,513	39,617	△35,104
	その他のサービス活動外収益	197,566	296,405	△98,839
	サービス活動外収益計(4)	202,079	336,022	△133,943
	費用			
その他のサービス活動外費用	330	0	330	
サービス活動外費用計(5)	330	0	330	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	201,749	336,022	△134,273	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	3,486,475	△3,718,633	7,205,108	
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・処分損	18,443	1	18,442
特別費用計(9)	18,443	1	18,442	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△18,443	△1	△18,442	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	3,468,032	△3,718,634	7,186,666	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	16,560,669	19,671,872	△3,111,203
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	20,028,701	15,953,238	4,075,463
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	1,373,997	40,707,507	△39,333,510
	その他の積立金積立額(17)	200,071	40,100,076	△39,900,005
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	21,202,627	16,560,669	4,641,958

法人単位貸借対照表

令和3年03月31日現在

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業：法人全体

1 / 1
 (単位：円)

	資産の部			負債の部			
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
流動資産	24,728,200	23,591,403	1,136,857	流動負債	6,586,815	9,654,841	△3,068,026
現金預金	21,882,578	20,246,210	1,637,368	事業未払金	6,334,734	7,653,239	△1,318,505
事業未収金	96,420	94,190	2,230	その他の未払金	252,081	1,753,190	△1,501,109
未収金	2,075,465	2,778,824	△703,359	預り金	0	248,412	△248,412
未収補助金	10,000	0	10,000	負債の部合計	6,586,815	9,654,841	△3,068,026
立替金	453,999	243,671	210,328	純資産の部			
前払金	12,816	32,616	△19,800	基本金	3,000,000	3,000,000	0
前払費用	196,982	196,892	90	国庫補助金等特別積立金	56,256	360,426	△304,170
仮払金	0	0	0	その他の積立金	45,810,340	46,984,266	△1,173,926
固定資産	51,927,778	52,968,799	△1,041,021	福祉基金積立金	45,810,340	46,984,266	△1,173,926
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	次期繰越活動増減差額	21,202,627	16,580,669	4,641,958
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	(うち当期活動増減差額)	3,468,032	△3,718,634	7,186,666
その他の固定資産	48,927,778	49,968,799	△1,041,021				
車両運搬具	4	348,950	△348,956				
器具及び備品	3,088,694	2,588,393	500,301				
福祉基金積立資産	45,810,340	46,984,266	△1,173,926				
その他の固定資産	28,740	47,180	△18,440	純資産の部合計	70,069,223	66,905,361	3,163,862
資産の部合計	76,656,038	76,560,202	95,836	負債及び純資産の部合計	76,656,038	76,560,202	95,836

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)令和2年04月01日 (至)令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

1 / 3

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
収入	会費収入	10,089,000	9,847,895	241,105	
	正会費収入	3,628,000	3,489,620	138,380	
	賛助会費収入	540,000	470,000	70,000	
	世帯賛助会費収入	5,921,000	5,888,275	32,725	
	寄附金収入	860,000	1,056,381	△196,381	
	寄附金収入	860,000	1,056,381	△196,381	
	経常経費補助金収入	16,199,000	13,978,474	2,220,526	
	市区町村補助金収入	1,038,000	909,780	128,220	
	横浜市補助金収入	1,038,000	909,780	128,220	
	市社協補助金収入	7,984,000	7,304,053	679,947	
	神奈川県社協補助金収入	150,000	50,000	100,000	
	共同募金配分金収入	7,027,000	5,714,641	1,312,359	
	一般募金配分金収入	3,627,000	3,859,748	△232,748	
	年末たすけあい配分金収入	2,670,000	1,804,893	865,107	
	たすけあい福祉資金配分金収入	730,000	50,000	680,000	
	受託金収入	40,728,000	41,000,706	△272,706	
	市区町村受託金収入	18,100,000	18,371,646	△271,646	
	横浜市受託金収入	18,100,000	18,371,646	△271,646	
	都道府県社協受託金収入	11,356,000	11,356,000	0	
	神奈川県社協受託金収入	11,356,000	11,356,000	0	
	市社協受託金収入	11,272,000	11,273,060	△1,060	
	事業収入	1,016,000	505,065	510,935	
	参加費収入	380,000	0	380,000	
	利用料収入	636,000	500,445	135,555	
	手数料収入	0	4,620	△4,620	
	負担金収入	954,000	1,021,561	△67,561	
	負担金収入	954,000	1,021,561	△67,561	
利用料等負担金収入	600,000	360,776	239,224		
負担金収入	354,000	660,785	△306,785		
受取利息配当金収入	7,000	4,513	2,487		
その他の収入	257,000	197,566	59,434		
雑収入	257,000	197,566	59,434		
雑収入	257,000	197,566	59,434		
	事業活動収入計(1)	70,110,000	67,612,161	2,497,839	
支出	人件費支出	32,267,600	24,788,736	7,478,864	
	役員報酬支出	36,000	23,000	13,000	
	職員給料支出	9,406,000	9,750,209	△344,209	
	職員俸給	6,928,000	6,683,400	244,600	
	職員諸手当	2,178,000	2,721,269	△543,269	
	通勤手当	300,000	345,540	△45,540	
	職員賞与支出	1,800,000	2,628,011	△828,011	
	非常勤職員給与支出	18,516,600	9,441,723	9,074,877	
	法定福利費支出	2,509,000	2,945,793	△436,793	
	事業費支出	19,666,076	15,676,501	3,989,575	
	教養娯楽費支出	53,000	13,990	39,010	
	水道光熱費支出	1,200,000	971,732	228,268	
	消耗器具備品費支出	2,947,676	2,695,264	252,412	
消耗品費支出	2,847,676	2,029,044	818,632		

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)令和2年04月01日 (至)令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

2 / 3

(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
器具什器費支出	100,000	666,220	△566,220	
保険料支出	101,000	91,462	9,538	
賃借料支出	1,078,000	1,025,736	52,264	
車輛費支出	570,000	485,934	84,066	
請謝金費支出	1,795,000	1,024,536	770,464	
旅費交通費支出	201,400	62,356	139,044	
役員旅費	191,400	58,582	132,818	
委員等旅費	10,000	3,774	6,226	
印刷製本費支出	967,000	527,474	439,526	
修繕費支出	380,000	176,528	203,472	
通信運搬費支出	1,837,000	1,804,908	32,092	
会議費支出	165,000	49,500	115,500	
広報費支出	0	16,500	△16,500	
業務委託費支出	5,759,000	4,274,600	1,484,400	
手数料支出	699,000	724,324	△25,324	
租税公課支出	1,602,000	1,581,657	20,343	
援助費・見舞金費支出	160,000	100,000	60,000	
交通遺児援助費支出	150,000	50,000	100,000	
雑支出	1,000	0	1,000	
事務費支出	3,448,000	3,090,521	357,479	
福利厚生費支出(事務費)	57,000	80,258	△23,258	
旅費交通費支出(事務費)	150,000	38,920	111,080	
研修研究費支出(事務費)	84,000	13,264	70,736	
事務消耗品費支出(事務費)	33,000	388,154	△355,154	
事務消耗品費支出(事務費)	33,000	213,254	△180,254	
器具什器費支出(事務費)	0	174,900	△174,900	
印刷製本費支出(事務費)	310,000	214,302	95,698	
水道光熱費支出(事務費)	105,000	0	105,000	
修繕費支出(事務費)	10,000	0	10,000	
通信運搬費支出(事務費)	203,000	311,713	△108,713	
会議費支出(事務費)	207,000	123,000	84,000	
広報費支出(事務費)	0	41,250	△41,250	
業務委託費支出(事務費)	199,000	212,740	△13,740	
手数料支出(事務費)	374,000	240,215	133,785	
保険料支出(事務費)	225,000	235,020	△10,020	
賃借料支出(事務費)	544,000	540,591	3,409	
租税公課支出(事務費)	9,000	48,443	△39,443	
保守料支出(事務費)	432,000	403,796	28,204	
渉外費支出(事務費)	51,000	0	51,000	
諸会費支出(事務費)	175,000	173,039	1,961	
車輛維持費支出(事務費)	280,000	25,816	254,184	
分担金支出	975,000	1,855,039	△880,039	
分担金支出	975,000	1,855,039	△880,039	
助成金支出	20,426,000	17,958,027	2,467,973	
助成金支出	20,426,000	17,958,027	2,467,973	
助成金支出	20,426,000	17,958,027	2,467,973	
負担金支出	193,000	192,900	100	
負担金支出	193,000	192,900	100	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)令和2年04月01日 (至)令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

3 / 3

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
支出	負担金支出	193,000	192,900	100	
	その他の支出	0	330	△330	
	雑支出	0	330	△330	
	雑支出	0	330	△330	
	事業活動支出計(2)	76,975,676	63,562,054	13,413,622	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△6,865,676	4,050,107	△10,915,783	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	固定資産取得支出	0	1,019,150	△1,019,150	
	器具及び備品取得支出	0	1,019,150	△1,019,150	
施設整備等支出計(5)	0	1,019,150	△1,019,150		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	△1,019,150	1,019,150	
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	1,870,000	1,373,997	496,003	
	福祉基金積立資産取崩収入	1,870,000	1,373,997	496,003	
	福祉基金積立資産取崩収入	1,870,000	1,373,997	496,003	
	その他の活動収入計(7)	1,870,000	1,373,997	496,003	
	支出				
	積立資産支出	204,000	200,071	3,929	
	福祉基金積立資産支出	204,000	200,071	3,929	
	福祉基金積立資産支出	204,000	200,071	3,929	
	その他の活動支出計(8)	204,000	200,071	3,929	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		1,666,000	1,173,926	492,074	
予備費支出(10)		8,735,012	-	8,735,012	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△13,934,688	4,204,883	△18,139,571	
前期末支払資金残高(12)		13,934,688	13,936,562	△1,874	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	18,141,445	△18,141,445	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自)令和2年04月01日 (至)令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

1 / 3
(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	会費収益	9,847,895	10,004,210	△156,315
	正会費収益	3,489,620	3,527,630	△38,010
	賛助会費収益	470,000	568,000	△98,000
	世帯賛助会費収益	5,888,275	5,908,580	△20,305
	寄附金収益	1,056,381	1,188,042	△131,661
	寄附金収益	1,056,381	1,188,042	△131,661
	経常経費補助金収益	13,978,474	15,162,050	△1,183,576
	市区町村補助金収益	909,780	956,280	△46,500
	横浜市補助金収益	909,780	956,280	△46,500
	市社協補助金収益	7,304,053	7,664,886	△360,833
	神奈川県社協補助金収益	50,000	0	50,000
	共同募金配分金収益	5,714,641	6,540,884	△826,243
	一般募金配分金収益	3,859,748	3,666,655	193,093
	年末たすけあい配分金収益	1,804,893	2,195,240	△390,347
	たすけあい福祉資金配分金収益	50,000	678,989	△628,989
	受託金収益	41,000,706	31,786,021	9,214,685
	市区町村受託金収益	18,371,646	18,199,862	171,784
	横浜市受託金収益	18,371,646	18,199,862	171,784
	都道府県社協受託金収益	11,356,000	3,132,000	8,224,000
	神奈川県社協受託金収益	11,356,000	3,132,000	8,224,000
	市社協受託金収益	11,273,060	10,454,159	818,901
	事業収益	505,065	1,116,065	△611,000
	参加費収益	0	443,010	△443,010
	利用料収益	500,445	662,395	△161,950
	資料・図書等頒布収益	0	5,100	△5,100
	手数料収益	4,620	5,560	△940
	負担金収益	1,021,561	1,335,850	△314,289
負担金収益	1,021,561	1,335,850	△314,289	
利用料等負担金収益	360,776	521,015	△160,239	
負担金収益	660,785	814,835	△154,050	
サービス活動収益計(1)		67,410,082	60,592,238	6,817,844
費用	人件費	24,788,736	23,878,501	910,235
	役員報酬	23,000	28,000	△5,000
	職員給料	9,750,209	7,952,276	1,797,933
	職員俸給	6,683,400	5,969,571	713,829
	職員諸手当	2,721,269	1,693,045	1,028,224
	通勤手当	345,540	289,660	55,880
	職員賞与	2,628,011	1,964,516	663,495
	非常勤職員給与	9,441,723	11,618,881	△2,177,158
	法定福利費	2,945,793	2,314,828	630,965
	事業費	15,676,501	16,019,388	△342,887
	教養娯楽費	13,990	13,990	0
	水道光熱費	971,732	945,664	26,068
	消耗器具備品費	2,695,264	2,428,830	266,434
	消耗品費	2,029,044	2,235,245	△206,201
	器具什器費	666,220	193,585	472,635
	保険料	91,462	170,212	△78,750
	賃借料	1,025,736	1,026,736	△1,000
車輦費	485,934	297,252	188,682	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自)令和2年04月01日 (至)令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

2 / 3

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
	諸謝金費	1,024,536	1,320,250	△295,714
	旅費交通費	62,356	117,152	△54,796
	役職員旅費	58,582	107,062	△48,480
	委員等旅費	3,774	10,090	△6,316
	印刷製本費	527,474	797,779	△270,305
	修繕費	176,528	667,206	△490,678
	通信運搬費	1,804,908	1,423,611	381,297
	会議費	49,500	77,342	△27,842
	広報費	16,500	41,800	△25,300
	業務委託費	4,274,600	4,893,337	△618,737
	手数料	724,324	636,003	88,321
	租税公課	1,581,657	922,224	659,433
	援助費・見舞金費	100,000	240,000	△140,000
	交通遊具援助費	50,000	0	50,000
	事務費	3,090,521	3,794,494	△703,973
	福利厚生費(事務費)	80,258	44,246	36,012
	旅費交通費(事務費)	38,920	98,823	△59,903
	研修研究費(事務費)	13,264	85,829	△72,565
	事務消耗品費(事務費)	388,154	605,684	△217,530
	事務消耗品費(事務費)	213,254	248,834	△35,580
	器具什器費(事務費)	174,900	356,850	△181,950
	印刷製本費(事務費)	214,302	305,640	△91,338
	修繕費(事務費)	0	5,400	△5,400
	通信運搬費(事務費)	311,713	223,631	88,082
	会議費(事務費)	123,000	127,500	△4,500
	広報費(事務費)	41,250	0	41,250
	業務委託費(事務費)	212,740	150,649	62,091
	手数料(事務費)	240,215	274,411	△34,196
	保険料(事務費)	235,020	121,530	113,490
	貸借料(事務費)	540,591	724,190	△183,599
	租税公課(事務費)	48,443	388,376	△339,933
	保守料(事務費)	403,796	418,422	△14,626
	渉外費(事務費)	0	47,000	△47,000
	諸会費(事務費)	173,039	173,163	△124
	車輛維持費(事務費)	25,816	0	25,816
	分担金費用	1,855,039	843,870	1,011,169
	分担金費用	1,855,039	843,870	1,011,169
	助成金費用	17,958,027	19,315,592	△1,357,565
	助成金費用	17,958,027	19,315,592	△1,357,565
	助成金費用	17,958,027	19,315,592	△1,357,565
	負担金費用	192,900	192,770	130
	負担金費用	192,900	192,770	130
	負担金費用	192,900	192,770	130
	減価償却費	867,802	906,444	△38,642
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△304,170	△304,166	△4
	サービス活動費用計(2)	64,125,356	64,646,893	△521,537
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	3,284,726	△4,054,655	7,339,381
サービス	受取利息配当金収益	4,513	39,617	△35,104
収益	その他のサービス活動外収益	197,566	296,405	△98,839

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自)令和2年04月01日 (至)令和3年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

3 / 3
(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
活動外増減の部	収益			
	受入研修費収益	0	50,000	△50,000
	雑収益	197,566	246,405	△48,839
	サービス活動外収益計(4)	202,079	336,022	△133,943
	費用			
	その他のサービス活動外費用	330	0	330
雑損失	330	0	330	
サービス活動外費用計(5)	330	0	330	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	201,749	336,022	△134,273	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	3,486,475	△3,718,633	7,205,108	
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・処分損	18,443	1	18,442
	車両運搬具売却損・処分損	1	0	1
	器具及び備品売却損・処分損	2	1	1
その他の固定資産売却損・処分損	18,440	0	18,440	
特別費用計(9)	18,443	1	18,442	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△18,443	△1	△18,442	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	3,468,032	△3,718,634	7,186,666	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	16,560,669	19,671,872	△3,111,203
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	20,028,701	15,953,238	4,075,463
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	1,373,997	40,707,507	△39,333,510
	福祉基金積立金取崩額	1,373,997	40,707,507	△39,333,510
	その他の積立金積立額(17)	200,071	40,100,076	△39,900,005
	福祉基金積立金積立額	200,071	40,100,076	△39,900,005
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	21,202,627	16,560,669	4,641,958	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 貸借対照表

令和3年03月31日現在

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

1 / 3
(単位：円)

	資産の部			負債の部			
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
流動資産	24,728,200	23,591,403	1,136,857	流動負債	6,586,815	9,654,841	△3,068,026
現金預金	21,882,578	20,245,210	1,637,368	事業未払金	6,334,734	7,653,239	△1,318,505
事業未収金	96,420	94,190	2,230	その他の未払金	252,081	1,753,190	△1,501,109
未収金	2,075,465	2,778,824	△703,359	預り金	0	248,412	△248,412
未収補助金	10,000	0	10,000	負債の部合計	6,586,815	9,654,841	△3,068,026
立替金	463,999	243,671	210,328	純資産の部			
前払金	12,816	32,616	△19,800	基本金	3,000,000	3,000,000	0
前払費用	196,982	196,892	90	国庫補助金等特別積立金	56,256	360,426	△304,170
仮払金	0	0	0	その他の積立金	45,810,340	46,984,266	△1,173,926
固定資産	51,927,778	52,968,799	△1,041,021	福祉基金積立金	45,810,340	46,984,266	△1,173,926
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	次期繰越活動増減差額	21,202,627	16,560,669	4,641,958
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	(うち当期活動増減差額)	3,468,032	△3,718,634	7,186,666
その他の固定資産	48,927,778	49,968,799	△1,041,021	純資産の部合計	70,069,223	66,905,361	3,163,862
車輛運搬具	4	348,960	△348,956	負債及び純資産の部合計	76,656,038	76,560,202	95,836
器具及び備品	3,088,694	2,588,393	500,301				
福祉基金積立資産	45,810,340	46,984,266	△1,173,926				
その他の固定資産	28,740	47,180	△18,440				
資産の部合計	76,656,038	76,560,202	95,836				

財産目録
令和3年03月31日現在

別紙4

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業：法人全体

1 / 2
(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金		—		—	—	21,882,578
現金	現金手許有高	—	運転資金として	—	—	45,000
預貯金	横浜銀行三ツ境支店 他	—	運転資金として	—	—	21,837,578
事業未収金		—	利用料	—	—	96,420
未収金		—	職員人件費戻入、自販機、世帯会費	—	—	2,075,465
未収補助金		—	災害見舞金	—	—	10,000
立替金		—	館内業務委託費	—	—	453,999
前払金		—	専門誌購読料 (月刊福祉)	—	—	12,816
前払費用		—	自動販売機目的外使用料、社協保険、施設賠償保険	—	—	196,982
仮払金		—		—	—	0
流動資産合計						24,728,260
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金		—		—	—	3,000,000
基本財産特定預金	横浜銀行三ツ境支店	—	基本財産	—	—	3,000,000
基本財産合計						3,000,000
(2) その他の固定資産						
車輛運搬具	ハンディキャブ (送迎2号車) 他	—	送迎サービス事業、会用车	5,433,653	5,433,649	4
器具及び備品	丁合機 他	—	点字プリンター、壁面鏡 他	6,823,726	3,735,032	3,088,694
福祉基金積立資産		—		—	—	45,810,340
普通預金 (基金積立)	横浜銀行三ツ境支店	—	基金積立	—	—	5,810,340
定期預金 (基金積立)	横浜銀行三ツ境支店	—	基金積立	—	—	40,000,000
その他の固定資産		—		—	—	28,740
リサイクル料預け金	自動車リサイクル促進センター	—	リサイクル料	—	—	28,740
その他の固定資産合計						48,927,778
固定資産合計						51,927,778
資産合計						76,656,038
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	第4四半期非常勤職員人件費 他	—		—	—	6,334,734
その他の未払金	補助金返還金 他	—		—	—	252,081
預り金		—		—	—	0
流動負債合計						6,586,815
固定負債合計						0
負債合計						6,586,815
差引純資産						70,069,223

財産目録
令和3年03月31日現在

別紙4

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業：法人全体

2 / 2
(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
---------	--------	------	-------	------	---------	---------

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄に記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車両運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

計算書類に対する注記(法人全体用)

別紙1

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

① 満期保有目的の債券等

償却原価法(定額法)による。

② 上記以外の有価証券で時価のあるもの

決算日の市場価格に基づく時価法による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法による減価償却を実施している。

② 無形固定資産(リース資産を除く)

残存価額を0円とした定額法による減価償却を実施している

③ リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を0円とする定額法による。

(3) 消費税等の会計処理

当法人は、消費税等の会計処理として、税込方式による。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

該当なし

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)

(2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式)

当法人では、社会福祉事業のみであるため作成していない。

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)

当法人では、法人運営及び区社協実施事業拠点区分のみであるため作成していない。

(4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)

当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。

(5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)

当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。

(6) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分計算書類(会計基準省令第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)

(7) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊸))

(8) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊹))

(9) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 法人運営及び区社協実施事業拠点区分(社会福祉事業)

法人運営

ボランティアセンター事業

地区社協活動支援事業

福祉保健活動拠点運営

共同募金配分事業

善意銀行運営

送迎サービス事業

移動情報センター事業

子育て支援事業

権利擁護事業

地域福祉活動推進事業

ふれあい助成金配分事業

地域福祉推進基金

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000

合 計	3,000,000	0	0	3,000,000
-----	-----------	---	---	-----------

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産
該当なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輜運搬具	5,433,653	5,433,649	4
器具及び備品	6,823,726	3,735,032	3,088,694
合 計	12,257,379	9,168,681	3,088,698

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

12. 関連当事者との取引の内容
該当なし

13. 重要な偶発債務
該当なし

14. 重要な後発事象
該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引関係

①ファイナンス・リース取引
該当なし

②オペレーティング・リース取引
該当なし

個人情報保護の観点から、個人の印影は表示していません。

原本は、事務局で保管しております。

監査報告書

令和 3 年 5 月 2 5 日

社会福祉法人横浜市瀬谷区社会福祉協議会
会長 福田 愛一郎 様

監事 相原 友宏 ⑩

監事 丸山 進 ⑩

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和3年度横浜市瀬谷区社会福祉協議会 事業計画・一般会計収入支出予算書

1. 事業計画
2. 一般会計予算の状況
3. 法人全体 資金収支当初予算書
4. 拠点区分別 資金収支当初予算書
5. 拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和3年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会 事業計画

【基本方針】

瀬谷区では第1期の地域福祉保健計画から「一人ひとりの個性や人間性を大切にします」、「一人ひとりが互いに思いやり、地域のきずなを大切にします」、「人と人とのあたたかい関係を大切にします」という考え方を念頭に、「みんなでつくる みんなのしあわせ」を計画の基本理念と定めて活動に取り組んできました。令和3年度も瀬谷区に暮らしている全ての人にとって、しあわせな地域をつくるため、地域住民、関係機関・団体はもとより民間企業も含めた多様な主体と連携し取組を進めます。

【事業推進方針】

本会は、社会福祉法に規定された公共性の高い団体として、地域住民の福祉活動への参加を促進し、瀬谷区における社会福祉事業、その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ります。

社会福祉協議会組織の特徴である部会・分科会・会員等の機能を活かしながら「つなげる・広げる・深める・つくりだす」という考え方を基本に、①一人ひとりの個性や立場を尊重すること、②幅広い世代や人が参加すること、③必要な情報を把握、共有、発信すること、④連携を進め、強化すること、⑤様々な地域資源を開発、活用すること、これらを大切な視点として事業を推進します。

生活支援体制整備事業や身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業をはじめ本会が行う様々な事業を通じて、高齢者、障害児者、青少年、子ども、子育て世代、生活困窮者、ひとり親家庭、その他支援が必要な人を取り巻く環境や課題等について区民の理解をより深め、広く福祉意識の向上を図り、地域団体・地域ケアプラザ等の関係機関・団体と協働して地域活動を支援し、あらゆる地域住民が主体となった地域ぐるみの見守り・支えあい体制づくりを目指します。

また、社会福祉法人施設の地域における公益的な取組について、社会福祉法人がそれぞれの専門性を発揮し、地域毎の課題に対応していけるよう支援します。

【重点事業】

1 第4期地域福祉保健計画の策定と推進

令和3年度は、「第4期瀬谷区地域福祉保健計画」＜推進期間：令和3～7年度＞の策定の年度であり、また推進期間の初年度となります。「地域共生社会」の実現に向け、第4期計画の区計画を区役所、地域ケアプラザとともに策定するとともに地区別計画の策定と円滑な計画の遂行を支援チーム一体となって支援します。

2 地区社協支援

地区社協活動のさらなる充実のため、地区社協と連携し活動財源の確保に努め、地区社協が中核となって地域内の福祉活動を充実させていけるよう、社会福祉法人や企業との連携

強化を図る等、地区社協の組織基盤の強化に取り組みます。

また、地区社協分科会を活用し、地区社協がネットワーク組織としての強みを生かし、話し合いの場づくりや一人ひとりの困りごとを解決する取組が充実するよう、取組事例の共有や地区社協に共通する課題の検討を行います。

3 地域ケアプラザとの一体的な地域支援による生活支援体制整備事業の推進

「介護予防・日常生活支援総合事業の生活支援体制整備事業」を介護保険事業における地域づくり事業として捉え、支援・活動・仲間づくりを必要としている方が住み慣れた地域で自分らしく安心して生活を営むことができるよう、また地域での支えあい活動が一層充実するよう、各地域活動団体・区役所・地域ケアプラザと一体となって取組を進め、支援していきます。

また、ICT を活用し、地域活動の支援ができるよう生活支援コーディネーターのスキルアップを図ります。

4 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進

制度の狭間で必要な支援に結び付いていない人を地域住民による気づきや本会の個別支援業務を生かして早期に発見し、支援機関による必要な支援に繋げるとともに、地域の中でその人の居場所と役割を見出し、地域の一人として自分らしく暮らせるよう、地区社協や地域ケアプラザ等関係機関と連携し、つながりや支えあいの仕組みづくりを進めます。

また、区役所、社会福祉施設、関係機関、民間企業等と連携し、食支援等のための資源を充実させるとともに、生活困窮者の支援と課題解決に取り組みます。

5 権利擁護事業の推進

高齢者・障害者の地域とのつながりや地域生活能力向上のために、区役所・地域ケアプラザ・障害者基幹相談支援センターなどの関係機関と連携して権利擁護支援が必要な人への支援を進めます。利用者の地域生活における自立度を定期的に確認し、金銭管理等の支援を通じて、その地域生活における能力を高め、社会参加の機会を増やすよう支援します。また、成年後見制度の利用を促進するため、横浜市社会福祉協議会、区内関係機関等と連携し、市民後見人を支援します。

6 災害時対応の強化

増加する自然災害への備えとして、平常時から備蓄内容を充実させるとともに、災害ボランティアセンターの設立・運営が円滑に行えるよう、瀬谷区災害ボランティアネットワークとの役割を整理し、組織体制を整備します。

基本目標Ⅰ “おたがいさま” で支え合う地域づくり

* 基本目標は第4期瀬谷区地域福祉保健計画中間案と同じ

(財源) 令和3年度予算 [令和2年度予算]

取組目標 身近な地域でつながりと支えあいの地域福祉活動を支援します

(1) 瀬谷区地域福祉保健計画の策定・推進 (市社協補助金) 300千円 [564千円]

第4期瀬谷区地域福祉保健計画(地区別計画を含む)を策定し、周知すると共に、関係機関と連携し、円滑に計画を推進します。

①地域福祉保健計画の推進・策定

区役所・地域ケアプラザとともに、地域福祉保健計画策定懇談会を開催し、第4期地域福祉保健計画を策定します。また、第4期計画の推進・進行管理を行い、地域福祉保健計画推進シンポジウムを開催します。

②各地区別計画の策定・推進支援

各地区別計画の策定と推進のため、地区支援チーム一体となり地区別計画推進母体等を支援します。

(2) 地区社協への支援 (市社協補助金・賛助会費・共募配分金等) 5,566千円 [5,618千円]

地区社協が中核となり小地域の福祉活動を支援し、一人ひとりが抱える困りごとについて、地域が一体となって解決できる地域づくりを進めます。

①地区担当制の設置

地区社協及び地域ケアプラザごとに担当職員を配置し、区役所・地域ケアプラザと連携し、地区社協を支援します。

また、職員間の情報共有やスキルアップを目的に、定期的な会議及び研修を実施します。

②会議・研修の開催

一人ひとりの困りごとを解決できる地域づくりを目指し、地区社協の運営支援と組織強化のため、定例会議を開催します。(地区社協分科会、地区社協事務局長会議、地区社協研修会)

③助成金の交付

地区社協の活動に関わる各種助成金(地区社協活動費、地区社協育成費、賛助会費還元金)の交付を行います。

また、モデル地区社協を選定し、2年間継続した助成を行うことで住民主体の地域づくりを支援します。

④広報・周知活動

区社協広報紙やフェイスブック等による地区社協活動の紹介を行います。

⑤アセスメントシート・地区支援記録の作成

地区への支援が継続して行われるよう、実践記録としてアセスメントシートや地区支援記録を作成します。

(3) 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業

(市社協補助金・正会費) 116千円 [219千円]

誰もが地域の中で居場所や役割を見出し、課題や生きづらさを抱えた人でも自分らしく暮らせるよう、ボランティアや地区社協、地域ケアプラザ等関係機関と連携し、つながりや支えあいの仕組みづくりを進めます。

- ①各個別支援業務が把握した地域の様々な困りごとを地区担当と共有し、連携した地区支援を進めます。
- ②民間企業や支援団体等からの協力により、生活困窮者や地域活動団体に「食」を通じた支援を行います。また、社会福祉法人等と連携し、必要な人に支援が届く取組を進めます。
 - ・民間企業からの寄贈品の配分会を地域でも実施します。
 - ・食支援に関するカンファレンスを実施します。
- ③瀬谷区内で子どもが集える居場所を拡充していくため、「子どもの居場所を考える円卓会議」を継続開催し、地域と公的団体のつながりづくりに努めます。また、子どもの居場所の取組の一つでもある、学習支援ボランティアの育成やネットワーク構築を進めます。

(4) 生活支援体制整備事業の推進 (市社協受託金) 200 千円 [200 千円]

誰もが「生きがい」「やりがい」「役割」をもって、住み慣れた地域で自分らしく生活を営み、お互いに見守り、支えあえる地域づくりを地域ケアプラザと一体となって進めます。また、他職種との連携を強化し、課題の共有や解決に向けた支援を行います。

- ①地域支援の推進
 - ・「交流・居場所」、「生活支援」、「見守り・つながり」のための地域活動支援と、新規活動の構築を進めます。
 - ・協議体を通じて、地域サロン、見守り活動、介護予防活動団体等が抱えている課題を共有し、解決に向けた取組を支援します。
 - ・社会福祉施設や民間企業等と協働した地域支援を進めます。
- ②生活支援コーディネーターとの連携
 - ・各地域ケアプラザに配置されている生活支援コーディネーターの支援を進めます。
 - ・生活支援コーディネーター連絡会を毎月開催します。
 - ・区域での事例検討やスキルアップのための研修会等を開催します。

(5) 地域ケアプラザとの協働・連携 (市社協補助金・正会費) 86 千円 [94 千円]

区社協の強みと地域ケアプラザの強みを生かしながら、区域と地区の両方の視点を持って地域への支援を進めます。また、個別支援機能を生かし、分野を問わず相談を受け止め、受け止めたニーズを地域とともに解決する地域づくりを地域ケアプラザと協働して取り組みます。

- ①地域活動・交流コーディネーター連絡会の事務局を担い、毎月の連絡会や研修会の開催を通じて、地域活動・交流コーディネーターの資質向上を図ります。
- ②地域ケアプラザが主催するケア会議等への参加を通じて、地域の課題を共有し、解決に向けた取組を協働で進めます。
- ③地域包括支援センターの各職種会議等への参加を通じて、各業務における情報発信・収集等を行い、個別支援における連携を進めます。
- ④地域ケアプラザ・区社協・区役所の業務連携をさらに推進します。

取組目標 個性を理解した支えあいの輪を広げます

(1) 福祉教育(啓発)事業の推進 (市社協補助金・賛助会費) 110 千円 [110 千円]

地域では、高齢者、障害のある方、介護をしている方、子育て中の方などが、様々な立場や環境の中で生活しています。そうした一人ひとりを地域で支えていくため、その人が何を課題と感じているのか、どう関わってほしいのか、何を支援してほしいのか、何ができるのか等の個性

を理解する取組を進め、支えあいの輪を広げます。

①幅広い対象に向けた福祉教育(啓発)の推進

ボランティア、当事者、地域ケアプラザ等と連携し、小中学校や地域住民を対象とした福祉教育(啓発)を実施します。

- ・学校における福祉体験活動の相談調整を行い、効果的なプログラムを実施します。
- ・教職員、民間企業、地域住民等を対象とした福祉講座を実施します。
- ・ボランティアカードの配布等を通じて、学生の地域福祉活動への関心を高める取組を進めます。(P10掲載)

②福祉教育サポーターの育成・活用

地域や学校での福祉教育を支援する福祉教育サポーターを育成し、地域や学校等での福祉体験活動の紹介や派遣を行います。

③福祉教育機材の貸出

体験学習等に有効な福祉機材を整備し貸出を行います。

(2) 障害児者支援事業

(正会費) 105 千円 [105 千円]

身近な地域で障害のある方の理解が深められる取組を関係機関と連携し進めます。

①障害理解に関する取組

- ・障害者週間(12月3日から9日まで)に伴う啓発活動を実施します。
啓発活動の一環として、せやまる・ふれあい館にある6施設と、隣接する横浜市多機能型拠点こまち・横浜市瀬谷区休日急患診療所の共催でせやまる・ふれあい祭りを開催します。
(共催:瀬谷区生活支援センター・瀬谷区民活動センター・二ツ橋第二地域ケアプラザ・地域子育て支援拠点「にこてらす」・シャローム三育保育園・横浜市多機能型拠点こまち・横浜市瀬谷区休日急患診療所)
- ・地区社協等が行う障害理解啓発に関する講座を支援します。
- ・各地域ケアプラザが実施する障害児者余暇支援活動や障害理解啓発に関する取組等を支援します。
- ・福祉教育の取組を通じて、子どもたちへ障害理解等の機会をつくり、地域には様々な人が暮らしていることを伝えます。

②障害団体との連携に関する取組

- ・障害福祉分科会の開催を通じて、障害団体相互の連携を図り、取組を進めます。
- ・瀬谷区障害者地域自立支援協議会(せやまんまるねっと)に参画します。
障害のある方を地域全体で支えるサービス提供体制の構築を目的とした「横浜市地域生活支援拠点機能」の取組についてもネットワークの一員として参画します。
- ・横浜市内の15の障害福祉関係団体・機関で組織されている「セイフティーネットプロジェクト横浜」に参画します。

取組目標 様々な相談を受け付け、誰もが安心して生活できるよう支援します

(1) 福祉総合相談事業

多様な福祉ニーズに対応するため、分野を問わず様々な相談を受け止め、相談内容に応じた情報提供や関係機関へのつなぎ役を担います。また、生活困窮者への相談に関しては、「生活困窮者自立支援法」に基づき、区役所・地域ケアプラザ等の関係機関と連携しながら相談を

進めます。

(2) 権利擁護事業の推進

(市社協受託金、事業収入) 516 千円 [526 千円]

区役所・地域ケアプラザ・基幹相談支援センター等の関係機関と連携して権利擁護が必要な人への支援を進めます。

①権利擁護事業【区社協あんしんセンター】の実施

契約に基づき、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等のサービスを提供します。

また、高齢者や障害者の権利擁護に関する相談に、区役所・地域ケアプラザ・基幹相談支援センター等の関係機関と連携し対応します。

②権利擁護事業及び成年後見制度の利用促進の取組

権利擁護事業及び成年後見制度の利用促進に向けて、区役所・地域ケアプラザと連携し周知啓発の取組を進めます。また、障害者後見的支援室との連携を深め、障害者の権利擁護を進めます。

③地域包括支援センターとの連携強化

地域包括支援センターの各職種会議等を通じて、あんしんセンターの利用状況の周知を行い、必要に応じて具体的なケース検討を行います。また、地区担当が出席している各地域ケアプラザケア会議等で情報を共有し、個別支援から地域の課題解決につながるよう検討を進めます。

④区成年後見サポートネット(区協議会)への参画

横浜市における権利擁護の推進を目指し、区域における権利擁護に関する課題を検討し、権利擁護関係機関・団体等のネットワークを強化することを目的に開催される区成年後見サポートネット(区協議会)に参画します。

⑤市民後見人養成に関する取組

横浜市市民後見人バンク登録者へ既存のネットワークを活用し活動支援を行います。また、区役所等と連携し市民後見人分科会を年 1 回開催します。

(3) 移動情報センター事業

(市社協受託金、市補助金) 9,258 千円 [9,100 千円]

①移動情報センター事業 ※横浜市委託事業

障害のある方の移動・外出に関する相談を受け付け、支援制度の案内や福祉サービス等の紹介・コーディネートを行います。また、移動支援事業所・当事者団体・学校・区役所・基幹相談支援センター等と情報共有を密にし、連携して運営に取り組みます。

- ・移動情報センターの適切な運営を行うため、移動情報推進会議を年 4 回開催します。
- ・移動支援事業所を対象に、事業者連絡会・勉強会を年 2 回開催します。
- ・近隣区社協と連携し、相鉄沿線ブロック会議を年 1 回開催します。

②ガイドボランティア事業 ※横浜市補助事業

障害のある方の外出を支援する担い手として、ガイドボランティアを育成します。障害理解・当事者との交流、スキルアップ等の講座を実施し、ガイドボランティアの登録者数の増加・定着を図ります。また、地域の会合などに出向き周知活動を進めるとともに、地域ケアプラザ等と連携して障害理解啓発講座を実施することで、区内でガイドボランティア制度についての理解者を増やし、広く障害理解を進めます。

(4) 外出支援・送迎サービス事業 (市社協受託金、事業収入、正会費) 2,694 千円 [3,361 千円]

道路運送法等に定める福祉有償運送事業[関神福第 151 号]として、外出が困難な高齢者や障害者に対し、運転ボランティアの協力により病院の通院等の送迎を行う、外出支援サービス事業及び区社協送迎サービス事業を実施します。

また、他の送迎サービス事業の状況を踏まえ、引き続き本事業における社協の役割の見直しを進めます。

(5) その他の相談事業 (県社協受託金、共募配分金) 3,290 千円 [3,290 千円]

低所得世帯、高齢者世帯や身体障害者世帯等の要援護世帯が、経済的な自立と安定した生活を営むことができるよう、関係機関と連携し支援します。

①生活支援貸付相談

生活福祉資金、教育支援資金、総合支援資金、緊急小口資金、不動産担保型生活支援資金(要保護世帯を含む)の貸付を実施します。

②小災害緊急援護事業

火災等の罹災世帯に対し見舞金を交付します。

③低所得者援護事業

行路病人等に対し緊急入院・入所に要する衣類や交通費を支給します。(窓口:福祉保健課運営企画係)

取組目標 様々な福祉保健情報の発信と共有する場を整えます

(1) 福祉保健の情報発信 (正会費、賛助会費、共募配分金) 2,026 千円 [2,046 千円]

多くの区民に対し、様々な媒体を活用し福祉保健に関する情報を発信します。

①ホームページ・フェイスブックの充実

区民が様々な福祉保健情報を入手する手段の一つとして、随時情報提供を行います。

②広報紙「ほのぼのせや」の発行

社協事業のPRと福祉啓発を目的とし、広報委員会による編集作業を通じて広報紙を作成します。(年2回・各47,500部)

・医療機関や小中学校、地域ケアプラザ、法人賛助会費協力企業等各関係機関にも広く配布します。

③ボラだよりの発行(年6回、P9掲載)

④地域情報紙、店舗等を活用した情報提供

地域情報紙(タウンニュース等)への情報掲載、飲食店の協力を得て実施する「ボラメニュー」の設置等により、社協事業の紹介や福祉保健情報を提供します。

⑤地域活動情報の発信

高齢者が孤立することなく、生きがいや役割をもち自分らしく暮らし続けられるよう、様々な介護予防、社会参加の場について情報を提供します。

・区内のインフォーマルサービスを掲載した瀬谷区福祉マップを改定します。

・横浜市ホームページへ地域活動情報を掲載します。

基本目標Ⅱ 健康でいきいきと暮らせる地域づくり

* 基本目標は第4期瀬谷区地域福祉保健計画中間案と同じ

取組目標 誰もが健やかに健康で暮らせる地域づくりを進めます

(1) 子ども・子育て支援事業 (身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業と連携して推進)

子どもが健やかに育つ地域づくりを目指し、関係団体と連携し取組を進めます。

① 子育て関連会議への参画

子育て応援ネットや児童虐待防止連絡会等に参画し、区内の子育て支援関係者のネットワークの一員として、情報交換や活動情報の発信等に取り組みます。

② 子育て支援活動への支援

子育て支援団体等に対し、瀬谷区ふれあい助成金等を活用し、効果的な支援を進めます。

③ 学習支援

区役所と協働し、区内で活動している学習支援団体の活動を支援します(P4 掲載)。

・学習支援ボランティア養成講座を実施します。

・学習支援ネットワーク会議を実施します。

・ぽかぽか学習応援クラブの活動を支援します。

④ 居場所づくり支援

NPO法人や地域住民等と子どもの居場所を考える円卓会議(P4 掲載)を実施し、課題の共有や現状把握等を行い、区内の居場所づくりの取組を進めます。

(2) 高齢者支援事業

(共募配分金) 99 千円 [69 千円]

健康・長寿を目指す地域づくりの一環として、関係団体と連携し取組を進めます。

① 敬老訪問事業の実施

区役所との共催により、新たに 100 歳を迎えられた方へ敬老祝い品を贈呈します。

② 認知症理解の推進

認知症地域支援者合同連絡会等に参画し、地域ケアプラザ等と協力し地域における認知症理解の促進を図ります。また、認知症の方が地域の中で居場所や役割を持てるよう、関係機関と連携した取組を進めます。

(3) 福祉のまちづくりの推進

(共募配分金) 398 千円 [402 千円]

関係機関の協力を得ながら、多くの区民が福祉活動への関心を高められるよう、啓発事業を実施します。

① 社会福祉功労者表彰式の開催

区内の福祉保健活動者の功績を讃えるとともに、その活動を社会的に広く周知するために式典(顕彰)を行います。

② せやまる・ふれあい祭りの開催(P5 掲載)

せやまる・ふれあい館にある 6 施設と、隣接する横浜市多機能型拠点こまち・横浜市瀬谷区休日急患診療所の共催でせやまる・ふれあい祭りを開催します。

(共催:瀬谷区生活支援センター・瀬谷区民活動センター・二ツ橋第二地域ケアプラザ・地域子育て支援拠点「にこてらす」・シャローム三育保育園・横浜市多機能型拠点こまち・横浜市瀬谷区休日急患診療所)

基本目標Ⅲ 誰もが活躍できる地域づくり

* 基本目標は第4期瀬谷区地域福祉保健計画中間案と同じ

取組目標 ボランティア活動を推進・支援します

(1) ボランティアセンター事業の推進(市受託金、正会費、善意銀行配分金等)1,366千円[1,411千円]

区民のボランティア活動への関心を高め、活動しやすい環境を整えるコーディネートを行います。また、コロナ禍においても既存の様々なボランティア・福祉保健活動団体が、継続していきいきと活動できるよう支援します。

① ボランティア登録・相談調整

丁寧な聞き取りにより登録者に合ったマッチングを行い、活動後にはフォローを行うことで参加しやすく継続しやすい環境を作ります。また、ニーズ内容を蓄積・分析し、地区担当と共有することで効果的な事業のあり方を検討します。身近な地域でのつながり支えあい活動の視点を持ち、ニーズやボランティアを地域団体等に適切につないでいきます。

- ・地区担当とケースやボランティア情報を共有し、地域とのつながりをつくります。
- ・地域ケアプラザとのさらなる情報共有を進めます。

② ボランティア情報の収集と発信

ボランティア活動に関する情報や最新の動向を収集し発信します。

- ・「ボラだより」の発行及び飲食店の協力による「ボラメニュー」の設置を実施します。
- ・ホームページやフェイスブック、広報紙「ほのぼのせや」、地域情報紙(タウンニュース等)へ活動情報を掲載します。

③ ボランティア講座の開催

地域における見守り・支えあい活動を担うボランティアを育成します。

- ・広くボランティアを知ってもらうため、誰もが気軽に参加しやすい単発講座を開催します。
- ・既存の団体のスキルアップを図るため、ボランティア分科会等にて活動に反映できるような講習会を開催します。
- ・ボランティア育成を目的に他事業と合同で講座を開催します。(福祉教育サポーター養成講座(P5掲載)、ガイドボランティアスキルアップ講座(P6掲載)、学習支援ボランティア養成講座(P8掲載))

④ ボランティア団体への活動支援

ボランティア団体の安定的な運営支援や、住民による新規事業の立ち上げの相談、調整、情報提供を地域ケアプラザと連携して行います。

- ・ボランティア分科会等を通じて、団体間の情報共有・課題解決を図る機会をつくります。
- ・区内で活動する食事サービスボランティア団体による連絡会について、瀬谷区ふれあい助成金等を活用し、効果的な支援を進めます。

⑤ ボランティア大感謝祭の開催

区地域振興課との共催により、個人登録者の交流と情報交換、ボランティア活動の普及啓発、ボランティア団体相互の関係づくり及び学生等の活動を報告する場として、ボランティア大感謝祭を開催します。

⑥ボランティアカードの配布

区地域振興課との協働により、区内全中学生にボランティア活動を記録する「ボランティアカード」を更新します。案内パンフレット「やってみよう！ボランティア」を配布し、多くの学生が地域福祉活動への関心を高めていけるよう働きかけます。案内パンフレットは、高校生にも配布します(カードは無し)。また、夏季休暇期間のボランティア活動促進のため、「やってみよう！ボランティア夏休み特集号」を作成し、配布します。また、「ボランティア大感謝祭」の中で、学生の活動成果の発表の場を設け、広く区民に周知します。

⑦区民活動センター等との連携

区民活動センター等と活動団体や講座・イベント情報等を共有し、お互いのネットワークの強みを生かして連携を進めます。

⑧被災地支援事業

平成23年度の東日本大震災当初から、被災地支援事業として運行を続けてきた瀬谷ボランティアバスをはじめ、これまでの被災地支援事業を振り返り、記念誌を発行します。

⑨ボランティアセンター運営委員会の開催

運営委員会の開催を通じて、センターの運営状況の報告及び課題の検討を行い、適正な運営を進めます。

⑩善意銀行預託金品の受入と配分

区民等からの善意に基づく金品をお預かりし、ボランティアセンター運営委員会での審査を経て、区内で活動する福祉保健活動団体等に配分します。

- ・「ヨコハマ寄付本」の周知を進めます。
- ・物品寄付等の活用を広報紙等で広く周知します。
- ・区役所地域振興課および資源循環局のほか、地域でのフードドライブ品の受け入れを行います。

(2) 各種助成事業の推進 (市社協補助金、賛助会費等) 13,723 千円 [15,086 千円]

地域福祉活動団体に次の助成金を交付し、活動を支援します。また、新規助成団体等にピアリングを実施し、運営支援のほか情報収集を行います。

- ①瀬谷区ふれあい助成金
- ②善意銀行配分助成金
- ③年末たすけあい配分助成金

(3) 災害ボランティアネットワークの推進 (市社協補助金) 30 千円 [30 千円]

「瀬谷区災害ボランティアネットワーク」や民間企業・団体との連携を進めます。

①災害時のボランティアコーディネーター育成

マニュアルを活用した模擬訓練(シミュレーション)、図上訓練等を実施し、災害ボランティアセンターの運営に携わるコーディネーターを育成します。また、災害ボランティアセンター開設・運営訓練等を実施し、既存のボランティアや区民に対し、発災時の対応についての意識を高めます。

②瀬谷区災害ボランティアネットワークとの情報共有

総会(年1回)・定例運営委員会(月1回)へ参画します。

③他団体との連携

地域防災拠点訓練や被災地支援活動へ参加します。また、知識と技術の習得のため、他

都市の研修や訓練へ参加します。

④新規会員の拡充

⑤災害ボランティアセンターのマニュアルの改訂

(4) 社会福祉施設の地域貢献活動の推進 (正会費) 117 千円 [130 千円]

社会福祉施設が地域福祉の担い手として、専門性や機能を発揮できるよう、施設と地域の関係づくりを進めます。また、地域の新たな社会資源構築に向けた事業を連携して展開します。

- ・施設と地域がつながるための取組を実施します。
- ・施設等の交流スペースを活用した、住民参加の講座開催や地域の居場所づくりを支援します。

(5) 地域福祉活動の人材発掘・育成事業

区役所・地域ケアプラザとの協働により、地域福祉活動人材を発掘・育成します。また、「せやまるタウンカレッジ」修了生への活動支援等を行い、人材ネットワークの構築を進めます。

取組目標 福祉保健活動拠点の円滑な運営を進めます

(1) 福祉保健活動拠点の運営 (区受託金、負担金収入等) 19,144 千円 [20,252 千円]

地域で活動する団体に、福祉保健活動の場を提供します。せやまる・ふれあい館の他施設との連携を進め、利用しやすい環境整備を行います。また、関係機関とのネットワークにより、地域課題への解決に向けた取組を進めます。

- ・諸室、ロッカー及びメールボックスの貸出及び管理を行います。
- ・利用者相互の交流を図るため、利用団体懇談会を実施します。
- ・窓口満足度調査を実施し、利用環境の改善を図ります。
- ・災害用備蓄の整備を進めます。

(2) 区ボランティアセンターの運営 (上記福祉保健活動拠点の運営と一体)

会員やボランティアの意見が反映されるボランティアセンター運営を行います。(P9掲載)

- ・ボランティア登録、相談調整を行います。
- ・ボランティア情報の収集と発信を進めます。
- ・各種ボランティア講座を開催します。
- ・ボランティア団体への活動支援を行います。
- ・ボランティア大感謝祭を開催します。
- ・区民活動センター等との連携を進めます。
- ・被災地支援事業を実施します。

区社協事務局体制の強化

取組目標 事務局運営機能を充実します

(1) 事業推進体制の充実

(正会費、賛助会費)

基本方針と事業推進方針(P1 掲載)に基づき、組織・運営事業体制の推進を図り、会員相互の連携強化を進めます。

①法人運営

区社協が行う各種事業の実施体制の強化を目的とし、理事会・評議員会を開催します。また、「地域共生社会」の実現に向け、区社協事業の活性化と各分野の課題解決を図るため次の各種委員会・部会・分科会を開催します。

- ・企画委員会、ボランティアセンター運営委員会、広報委員会、瀬谷区ふれあい助成金運営委員会、年末たすけあい配分委員会
- ・地域福祉関係団体部会、当事者団体部会、専門機関部会、学識経験者部会
- ・社会福祉施設分科会、民生委員児童委員分科会、地区社会福祉協議会分科会、地域組織分科会、障害福祉分科会、ボランティア団体分科会、社会福祉団体分科会

②区社協会員の拡充

区内の会員未加入施設や団体の加入を積極的に働きかけ、区社協の会員組織拡充に取り組みます。

- ・会員向け事業として会員交流会や研修会を実施します。
- ・各種分科会にて地域課題の検討を進めます。

③区社協活動財源の確保

区社協及び地区社協の自主財源を確保するため、財源の使途や活用効果について情報を発信します。また、寄附文化の醸成のため、賛助会費や善意銀行等の各種募金・寄附金への呼びかけを行い、赤い羽根共同募金・年末たすけあい募金運動へ協力します。

(2) 事務局体制の充実

(正会費、市社協補助金)

①窓口サービス向上

年 1 回利用者満足度調査を実施し、福祉保健活動拠点の利用者や相談者への利用満足度を高めるための改善や自己点検に取り組みます。ご意見箱を常設し、利用者が意見や要望を出しやすい環境整備を進めます。

②職員の資質向上

市社協の人材育成計画に定められた「求められる職員像」「人材育成の方針」等に基づき、職員育成を図り専門性を高めます。

- ・区社協内の日常的な OJT を実施します。
- ・市社協主催の基幹研修、実務研修(課題別、業務別)や外部研修へ参加します。
- ・自己啓発への支援として、内部勉強会等を開催します。

③経理システムやインターネットバンキングの活用

効率的で安全な経理処理のために各システムを活用します。

④組織運営体制の強化

コンプライアンス推進体制に基づき、次の取組を行います。

- ・業務・事業の効率化を進め、各事業の在り方について見直しを進めます。
- ・市社協と一体となった内部監査を実施します。
- ・事件・事故情報、ヒヤリハット等を共有し、事故予防に努めます。
- ・ハラスメント防止の推進、苦情解決等の取組を進めます。
- ・災害時の運営体制を強化するため、業務継続計画(BCP)の見直しを進めます。

(3) 福祉関係6団体の事務局運営

下記福祉関係団体の事務局の運営を行います。

- ①神奈川県共同募金会瀬谷区支会
- ②日本赤十字社神奈川県支部瀬谷区地区委員会
- ③瀬谷保護司会
- ④瀬谷区更生保護女性会
- ⑤瀬谷更生保護協会
- ⑥瀬谷区遺族会

令和3年度 瀬谷区社協一般会計予算の状況

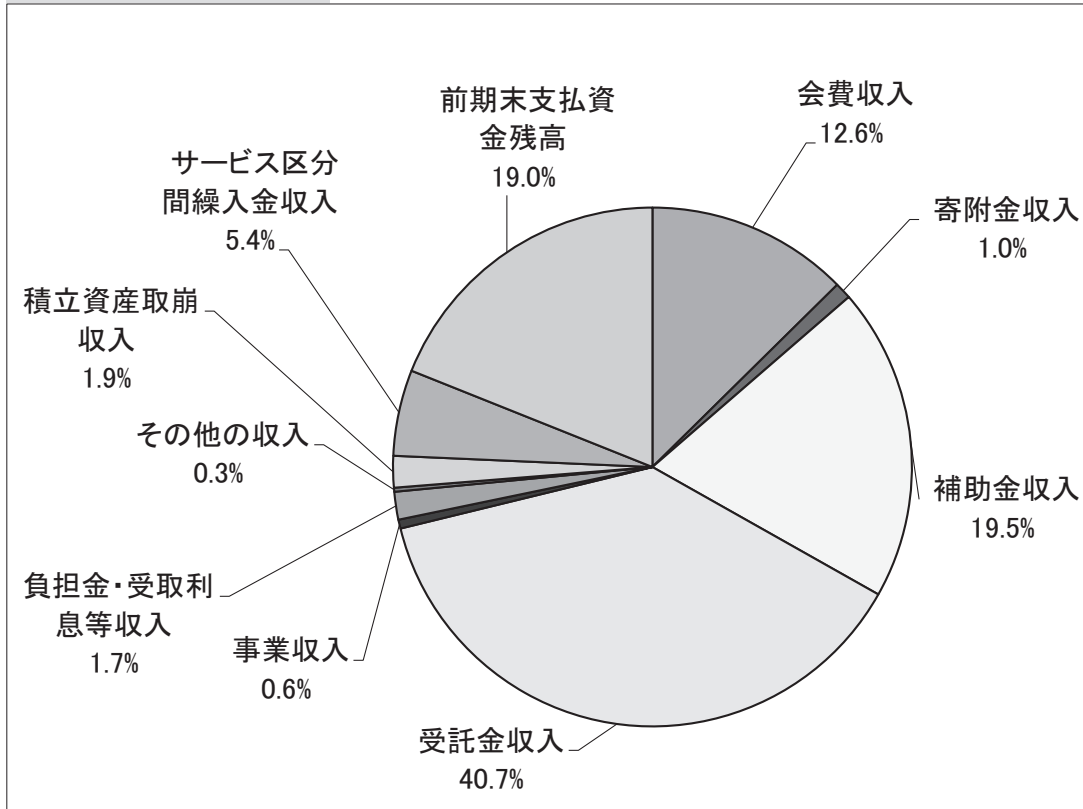
予算総額は74,799千円（内部取引消去前：79,042千円）で、前年度比2,457千円の減額です。
【収入】 福祉保健拠点の指定管理は今年度より新たな期間が始まり、同指定管理料の算出方法が変更になったための減額です。
 収入のうち、地域のみなさまより寄せられる会費や寄附金、共同募金の配分金等は全体の22.1%です。これらを活用したふれあい助成金等での団体助成により、より豊かな地域福祉保健活動の実現へ向けた支援のためには、財源の確保に向けて、これまで以上の寄附文化の醸成に取り組む必要があります。
【支出】 共同募金会より会用車の受配が決定し、買い換え経費の増加があり、交通遺児援護事業が県社協へ移管され経費が減じています。

(単位:千円)

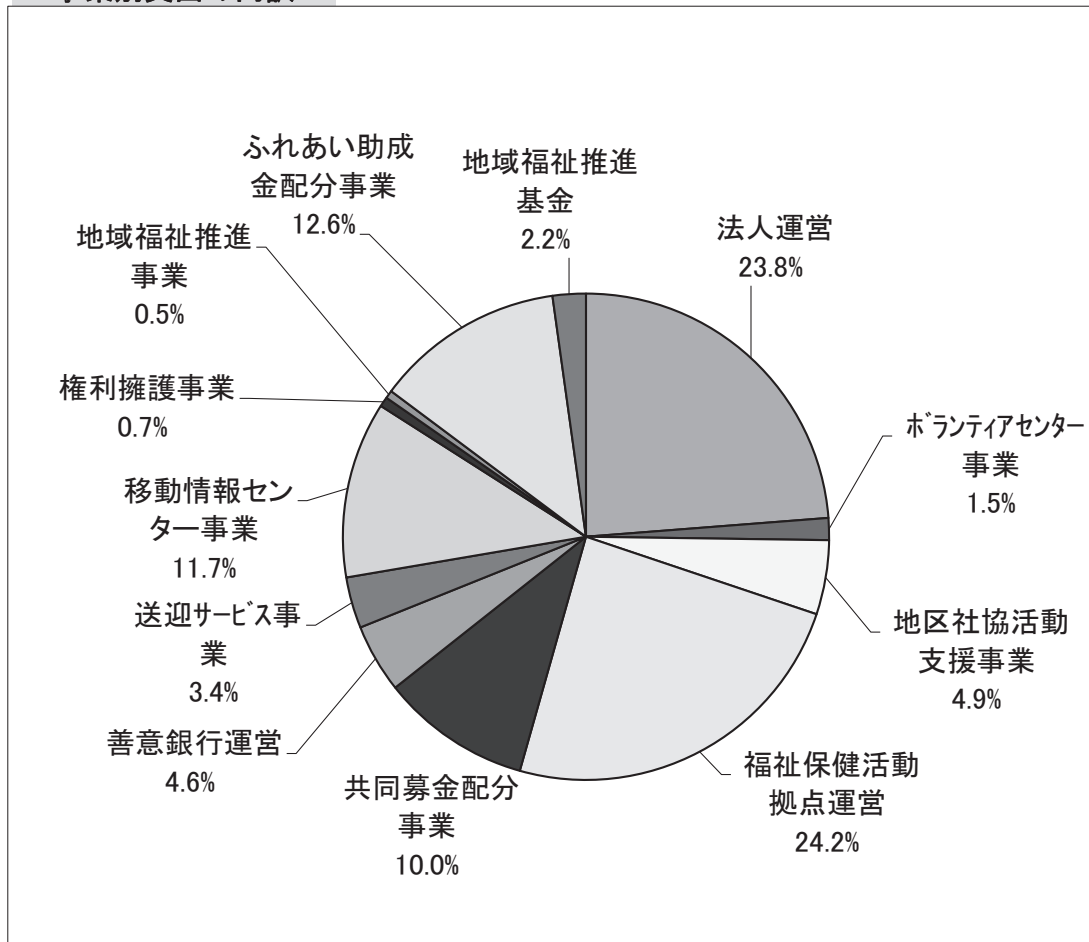
財源別収入項目	2年度予算額	3年度予算額	割合	増減額	説明
会費収入	10,089	9,966	12.6%	△ 123	前年度実績による
寄附金収入	860	820	1.0%	△ 40	前年度実績による
補助金収入	16,199	15,441	19.5%	△ 758	
市区町村補助金収入	1,038	1,041		3	ガイドボランティア事業の増
市社協補助金収入	7,984	7,748		△ 236	地福計画推進の増・ふれあい助成金の減
県社協補助金収入	150	0		△ 150	交通遺児援護事業が県社協へ移管
共同募金配分金収入	7,027	6,652	8.4%	△ 375	ボラバス運行終了による配分金の減
受託金収入	32,472	30,038	38.0%	△ 2,434	
市区町村受託金収入	18,100	16,285		△ 1,815	福祉保健拠点指定管理料の減
県社協受託金収入	3,100	3,100		0	
市社協受託金収入	11,272	10,653		△ 619	移動情報センターの増・外出支援の減
事業収入	1,016	439	0.6%	△ 577	前年度実績、ボラバス運行終了による
負担金・受取利息等収入	961	1,370	1.7%	409	印刷代は前年度実績、せやまる管理人件費の増
その他の収入	257	204	0.3%	△ 53	前年度実績による
積立資産取崩収入	1,870	1,541	1.9%	△ 329	基金取崩の減
サービス区分間繰入金収入	2,270	4,243	5.4%	1,973	予算編成の変更による増
前期末支払資金残高	13,532	14,980	19.0%	1,448	
収入合計	79,526	79,042	100%	△ 484	
内部取引消去	△ 2,270	△ 4,243	-	△ 1,973	
拠点合計	77,256	74,799	-	△ 2,457	

事業別支出項目	2年度予算額	3年度予算額	割合	増減額	説明
法人運営	16,370	18,782	23.8%	2,412	会用車買換え経費・広報発行経費の増
ボランティアセンター事業	393	1,152	1.5%	759	ボラバス記念誌発行経費の増
地区社協活動支援事業	3,915	3,904	4.9%	△ 11	
福祉保健活動拠点運営	20,026	19,144	24.2%	△ 882	業務委託料・機器リース料の減
共同募金配分事業	7,608	7,873	10.0%	265	備品整備費の増、広報発行経費の減
善意銀行運営	4,761	3,621	4.6%	△ 1,140	予備費の減
送迎サービス事業	3,361	2,694	3.4%	△ 667	車両減車による経費の減
移動情報センター事業	9,100	9,258	11.7%	158	相談件数増加による人件費の増
権利擁護事業	526	516	0.7%	△ 10	
地域福祉推進事業	663	402	0.5%	△ 261	交通遺児援護事業が県社協へ移管
ふれあい助成金配分事業	10,729	9,951	12.6%	△ 778	助成金支出の減
地域福祉推進基金	2,074	1,745	2.2%	△ 329	基金取崩の減
支出合計	79,526	79,042	100%	△ 484	
内部取引消去	△ 2,270	△ 4,243	-	△ 1,973	
拠点合計	77,256	74,799	-	△ 2,457	

収入財源の内訳



事業別支出の内訳



法人全体 資金収支当初予算書

令和3年4月

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

1 / 1

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	10,089,000	9,966,000	△123,000	
寄附金収入	860,000	820,000	△40,000	
経常経費補助金収入	16,199,000	15,441,000	△758,000	
受託金収入	32,472,000	30,038,000	△2,434,000	
事業収入	1,016,000	439,000	△577,000	
負担金収入	954,000	1,363,000	409,000	
受取利息配当金収入	7,000	7,000	0	
その他の収入	257,000	204,000	△53,000	
事業活動収入計(1)	61,854,000	58,278,000	△3,576,000	
< 支出 >				
人件費支出	24,507,000	24,226,000	△281,000	
事業費支出	18,676,000	16,472,000	△2,204,000	
事務費支出	3,448,000	3,320,000	△128,000	
分担金支出	975,000	1,319,000	344,000	
助成金支出	20,426,000	19,638,000	△788,000	
負担金支出	193,000	193,000	0	
事業活動支出計(2)	68,225,000	65,168,000	△3,057,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△6,371,000	△6,890,000	△519,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
固定資産取得支出	0	1,760,000	1,760,000	
施設整備等支出計(5)	0	1,760,000	1,760,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	△1,760,000	△1,760,000	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	1,870,000	1,541,000	△329,000	
サービス区分間繰入金収入	2,270,000	4,243,000	1,973,000	
その他の活動収入計(7)	4,140,000	5,784,000	1,644,000	
< 支出 >				
積立資産支出	204,000	200,000	△4,000	
サービス区分間繰入金支出	2,270,000	4,243,000	1,973,000	
その他の活動による支出	0	10,000	10,000	
その他の活動支出計(8)	2,474,000	4,453,000	1,979,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,666,000	1,331,000	△335,000	
予備費支出(10)	8,827,000	7,661,000	△1,166,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△13,532,000	△14,980,000	△1,448,000	
前期末支払資金残高(12)	13,532,000	14,980,000	1,448,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

拠点区分別 資金収支当初予算書

令和3年4月

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

1 / 3

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	10,089,000	9,966,000	△123,000	
正会費収入	3,628,000	3,567,000	△61,000	
賛助会費収入	540,000	500,000	△40,000	
世帯賛助会費収入	5,921,000	5,899,000	△22,000	
寄附金収入	860,000	820,000	△40,000	
寄附金収入	860,000	820,000	△40,000	
経常経費補助金収入	16,199,000	15,441,000	△758,000	
市区町村補助金収入	1,038,000	1,041,000	3,000	
横浜市補助金収入	1,038,000	1,041,000	3,000	
市社協補助金収入	7,984,000	7,748,000	△236,000	
神奈川県社協補助金収入	150,000	0	△150,000	
共同募金配分金収入	7,027,000	6,652,000	△375,000	
一般募金配分金収入	3,627,000	3,917,000	290,000	
年末たすけあい配分金収入	2,670,000	2,655,000	△15,000	
たすけあい福祉資金配分金収入	730,000	80,000	△650,000	
受託金収入	32,472,000	30,038,000	△2,434,000	
市区町村受託金収入	18,100,000	16,285,000	△1,815,000	
横浜市受託金収入	18,100,000	16,285,000	△1,815,000	
都道府県社協受託金収入	3,100,000	3,100,000	0	
神奈川県社協受託金収入	3,100,000	3,100,000	0	
市社協受託金収入	11,272,000	10,653,000	△619,000	
事業収入	1,016,000	439,000	△577,000	
参加費収入	380,000	0	△380,000	
利用料収入	636,000	439,000	△197,000	
負担金収入	954,000	1,363,000	409,000	
負担金収入	954,000	1,363,000	409,000	
利用料等負担金収入	600,000	450,000	△150,000	
負担金収入	354,000	913,000	559,000	
受取利息配当金収入	7,000	7,000	0	
その他の収入	257,000	204,000	△53,000	
雑収入	257,000	204,000	△53,000	
雑収入	257,000	204,000	△53,000	
事業活動収入計(1)	61,854,000	58,278,000	△3,576,000	
< 支出 >				
人件費支出	24,507,000	24,226,000	△281,000	
役員報酬支出	36,000	36,000	0	
職員給料支出	9,406,000	8,806,000	△600,000	
職員俸給	6,928,000	6,128,000	△800,000	
職員諸手当	2,178,000	2,328,000	150,000	
通勤手当	300,000	350,000	50,000	
職員賞与支出	1,800,000	2,000,000	200,000	
非常勤職員給与支出	10,756,000	10,773,000	17,000	
法定福利費支出	2,509,000	2,611,000	102,000	
事業費支出	18,676,000	16,472,000	△2,204,000	
教養娯楽費支出	53,000	53,000	0	

拠点区分別 資金収支当初予算書

令和3年4月

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

2 / 3

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
水道光熱費支出	1,200,000	1,200,000	0	
消耗器具備品費支出	2,325,000	2,068,000	△257,000	
消耗品費支出	2,225,000	1,968,000	△257,000	
器具什器費支出	100,000	100,000	0	
保険料支出	101,000	194,000	93,000	
賃借料支出	1,078,000	918,000	△160,000	
車輦費支出	570,000	152,000	△418,000	
諸謝金費支出	1,893,000	1,621,000	△272,000	
旅費交通費支出	95,000	65,000	△30,000	
役職員旅費	85,000	52,000	△33,000	
委員等旅費	10,000	13,000	3,000	
印刷製本費支出	967,000	1,511,000	544,000	
修繕費支出	380,000	265,000	△115,000	
通信運搬費支出	1,478,000	1,463,000	△15,000	
会議費支出	165,000	128,000	△37,000	
業務委託費支出	5,759,000	4,553,000	△1,206,000	
手数料支出	699,000	732,000	33,000	
租税公課支出	1,602,000	1,388,000	△214,000	
援護費・見舞金費支出	160,000	160,000	0	
交通遺児援護費支出	150,000	0	△150,000	
雑支出	1,000	1,000	0	
事務費支出	3,448,000	3,320,000	△128,000	
福利厚生費支出（事務費）	57,000	53,000	△4,000	
旅費交通費支出（事務費）	150,000	50,000	△100,000	
研修研究費支出（事務費）	84,000	74,000	△10,000	
事務消耗品費支出（事務費）	33,000	100,000	67,000	
事務消耗品費支出（事務費）	33,000	100,000	67,000	
印刷製本費支出（事務費）	310,000	330,000	20,000	
水道光熱費支出（事務費）	105,000	100,000	△5,000	
修繕費支出（事務費）	10,000	10,000	0	
通信運搬費支出（事務費）	203,000	363,000	160,000	
会議費支出（事務費）	207,000	225,000	18,000	
業務委託費支出（事務費）	199,000	305,000	106,000	
手数料支出（事務費）	374,000	192,000	△182,000	
保険料支出（事務費）	225,000	225,000	0	
賃借料支出（事務費）	544,000	550,000	6,000	
租税公課支出（事務費）	9,000	69,000	60,000	
保守料支出（事務費）	432,000	432,000	0	
渉外費支出（事務費）	51,000	46,000	△5,000	
諸会費支出（事務費）	175,000	166,000	△9,000	
車輦維持費支出（事務費）	280,000	30,000	△250,000	
分担金支出	975,000	1,319,000	344,000	
分担金支出	975,000	1,319,000	344,000	
助成金支出	20,426,000	19,638,000	△788,000	
助成金支出	20,426,000	19,638,000	△788,000	
助成金支出	20,426,000	19,638,000	△788,000	
負担金支出	193,000	193,000	0	

拠点区分別 資金収支当初予算書

令和3年4月

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

3 / 3

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
負担金支出	193,000	193,000	0	
負担金支出	193,000	193,000	0	
事業活動支出計(2)	68,225,000	65,168,000	△3,057,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△6,371,000	△6,890,000	△519,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
固定資産取得支出	0	1,760,000	1,760,000	
車輛運搬具取得支出	0	1,760,000	1,760,000	
施設整備等支出計(5)	0	1,760,000	1,760,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	△1,760,000	△1,760,000	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	1,870,000	1,541,000	△329,000	
福祉基金積立資産取崩収入	1,870,000	1,541,000	△329,000	
福祉基金積立資産取崩収入	1,870,000	1,541,000	△329,000	
サービス区分間繰入金収入	2,270,000	4,243,000	1,973,000	
その他の活動収入計(7)	4,140,000	5,784,000	1,644,000	
< 支出 >				
積立資産支出	204,000	200,000	△4,000	
福祉基金積立資産支出	204,000	200,000	△4,000	
福祉基金積立資産支出	204,000	200,000	△4,000	
サービス区分間繰入金支出	2,270,000	4,243,000	1,973,000	
その他の活動による支出	0	10,000	10,000	
リサイクル料預け金支出	0	10,000	10,000	
その他の活動支出計(8)	2,474,000	4,453,000	1,979,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,666,000	1,331,000	△335,000	
予備費支出(10)	8,827,000	7,661,000	△1,166,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△13,532,000	△14,980,000	△1,448,000	
前期末支払資金残高(12)	13,532,000	14,980,000	1,448,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

1 / 8
 (単位：円)

事業活動による収支	法人運営	区社協実施事業	地区社協活動支援事業	福祉施設活動拠点運営	共同事業配分事業	送迎バス事業	移動情報センター
< 収入 >							
会費収入	3,427,000	630,000	3,304,000	0	0	535,000	0
正会費収入	2,427,000	600,000	0	0	0	535,000	0
費助会費収入	500,000	0	0	0	0	0	0
比営費助会費収入	500,000	30,000	3,304,000	0	0	0	0
帯附会収入	0	0	0	0	820,000	0	0
高附会収入	0	0	0	0	820,000	0	0
諸寄附金収入	500,000	110,000	600,000	0	6,652,000	0	1,041,000
当区町村助成収入	0	0	0	0	0	0	1,041,000
横浜町補助収入	0	0	0	0	0	0	1,041,000
可住居補助収入	500,000	110,000	600,000	0	0	0	0
共同事業配分収入	0	0	0	0	6,652,000	0	0
乗算配分収入	0	0	0	0	3,917,000	0	0
年末未上付あい配分収入	0	0	0	0	2,655,000	0	0
たすけあい福祉資金配分収入	0	0	0	0	30,000	0	0
委託収入	3,100,000	0	0	16,285,000	0	2,124,000	8,217,000
当区町村委託収入	0	0	0	16,285,000	0	0	0
横浜町委託収入	0	0	0	16,285,000	0	0	0
都道府県社協委託収入	3,100,000	0	0	0	0	0	0
神奈川県社協委託収入	3,100,000	0	0	0	0	0	0
当区社協委託収入	0	0	0	0	0	2,124,000	8,217,000
事業収入	0	0	0	0	0	35,000	0
利用料収入	0	0	0	0	0	35,000	0
貸付収入	888,000	0	0	475,000	0	0	0
貸付収入	888,000	0	0	475,000	0	0	0
利用料等貸付収入	0	0	0	150,000	0	0	0
貸付収入	888,000	0	0	23,000	0	0	0
受取利息配当収入	1,000	0	0	0	1,000	0	0
その他収入	66,000	0	0	138,000	0	0	0
雑収入	66,000	0	0	138,000	0	0	0
雑収入	66,000	0	0	138,000	0	0	0

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び各区社会福祉施設事業

2 / 8
 (単位：円)

事業活動収入計(1)	法人運営	ボランティア事業費	地区社会福祉活動支援事業	福祉保健活動拠点運営	共同資金配分事業	送迎バス事業	移動情報センター事業
	7,982,000	710,000	3,504,000	16,898,000	6,653,000	321,000	2,691,000
＜ 支出 ＞							9,258,000
人件費支出	4,027,000	0	0	10,770,000	0	0	7,398,000
役員報酬支出	36,000	0	0	0	0	0	0
職員給料支出	1,000,000	0	0	3,900,000	0	0	3,900,000
職員労務	0	0	0	3,000,000	0	0	3,128,000
職員諸手当	1,000,000	0	0	700,000	0	0	628,000
通勤手当	0	0	0	200,000	0	0	150,000
職員賞与支出	0	0	0	1,000,000	0	0	1,000,000
非常勤職員給与支出	2,636,000	0	0	4,800,000	0	0	1,600,000
法定福利費支出	357,000	0	0	1,070,000	0	0	882,000
非人件費支出	2,446,000	1,006,000	8,000	8,045,000	1,831,000	10,000	1,438,000
教育研究費支出	14,000	0	0	39,000	0	0	0
水道光熱費支出	0	0	0	1,200,000	0	0	0
消耗器具備品費支出	295,000	84,000	0	1,303,000	156,000	0	23,000
消耗品費支出	295,000	84,000	0	1,203,000	156,000	0	23,000
器具自費費支出	0	0	0	100,000	0	0	0
採買料支出	2,000	1,000	0	24,000	2,000	0	65,000
賃借料支出	0	0	0	885,000	0	0	0
車輛費支出	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金費支出	425,000	10,000	0	120,000	0	0	850,000
旅費交通費支出	19,000	0	0	3,000	0	0	3,000
旅費自旅費	6,000	0	0	3,000	0	0	3,000
委員旅費	13,000	0	0	0	0	0	0
印刷費支出	555,000	800,000	0	45,000	42,000	0	0
修繕費支出	0	0	0	230,000	0	0	0
通信運搬費支出	234,000	62,000	0	630,000	39,000	0	85,000
会議費支出	19,000	19,000	0	6,000	42,000	0	6,000
業務委託費支出	872,000	0	0	2,632,000	951,000	0	98,000
手数料支出	11,000	0	8,000	93,000	409,000	10,000	8,000
雑費・見舞金費支出	0	0	0	905,000	30,000	0	310,000
繰越金費支出	0	0	0	0	160,000	0	0

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び市区社協実施事業

令和3年度
3 / 8
(単位：円)

勘定科目	法人運営	北沢地区の事業 地区社協活動支 援事業	福祉施設活動拠 点運営	共同費配分事 業	送迎バス事業	移動情報センタ ー事業
雑収入	0	0	0	0	0	0
事務費支出	3,258,000	0	0	0	1,000	0
福利厚生費支出(事務費)	8,000	0	24,000	0	8,000	17,000
旅費交通費支出(事務費)	50,000	0	21,000	0	8,000	16,000
研修研究費支出(事務費)	57,000	0	0	0	0	0
事務消耗品費支出(事務費)	100,000	0	3,000	0	0	1,000
事務消耗品費支出(事務費)	100,000	0	0	0	0	0
印刷製本費支出(事務費)	330,000	0	0	0	0	0
水道光熱費支出(事務費)	100,000	0	0	0	0	0
修繕費支出(事務費)	10,000	0	0	0	0	0
通信運搬費支出(事務費)	363,000	0	0	0	0	0
会議費支出(事務費)	225,000	0	0	0	0	0
業務委託費支出(事務費)	305,000	0	0	0	0	0
手数料支出(事務費)	192,000	0	0	0	0	0
保険料支出(事務費)	223,000	0	0	0	0	0
賃借料支出(事務費)	550,000	0	0	0	0	0
租税公課支出(事務費)	69,000	0	0	0	0	0
採買料支出(事務費)	432,000	0	0	0	0	0
渉外費支出(事務費)	48,000	0	0	0	0	0
諸会費支出(事務費)	166,000	0	0	0	0	0
車輦維持費支出(事務費)	30,000	0	0	0	0	0
分租会支出	594,000	0	305,000	0	0	405,000
分租会支出	594,000	0	305,000	0	0	405,000
助成金支出	0	0	3,836,000	3,834,000	2,100,000	0
助成金支出	0	0	3,836,000	3,834,000	2,100,000	0
助成金支出	0	0	3,836,000	3,834,000	2,100,000	0
負担会支出	193,000	0	0	0	0	0
負担会支出	193,000	0	0	0	0	0
負担会支出	193,000	0	0	0	0	0
事業活動支出計(2)	10,518,000	1,006,000	3,994,000	5,665,000	2,110,000	9,238,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△2,536,000	△236,000	0	988,000	△1,289,000	0

※ 施設整備等による収支

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び各区に協定実施事業

令和3年度

4 / 8
(単位：円)

備 考	法 人 運 営	本 区 協 定 施 行 事 業	地 区 協 同 活 動 支 出 事 業	福 祉 保 健 活 動 拠 点 運 営	共 同 募 金 配 分 事 業	送 迎 バ ス 事 業	移 動 情 報 セ ン タ ー 事 業
＜ 収入 ＞							
施設整備等収入計(1)	0	0	0	0	0	0	0
＜ 支出 ＞							
固定資産取得支出	0	0	0	0	1,760,000	0	0
車輜運搬具取得支出	0	0	0	0	1,760,000	0	0
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	1,760,000	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(1)-(5)	0	0	0	0	△1,760,000	0	0
＜ その他の活動による収支 ＞							
＜ 収入 ＞							
サービス区分別収入全収入	0	200,000	0	1,498,000	800,000	0	0
その他の活動収入計(7)	0	200,000	0	1,498,000	800,000	0	0
＜ 支出 ＞							
サービス区分別法人全支出	2,298,000	0	0	0	0	100,000	0
その他の活動による支出	0	0	0	0	10,000	0	0
リース料前払金支出	0	0	0	0	10,000	0	0
その他の活動支出計(8)	2,298,000	0	0	0	10,000	100,000	0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△2,298,000	200,000	0	1,498,000	790,000	△100,000	0
自費支出(10)	5,965,000	146,000	0	0	438,000	1,111,000	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△10,800,000	△212,000	0	△718,000	△420,000	△2,800,000	0
前期末支払資金残高(12)	10,800,000	212,000	0	718,000	420,000	2,800,000	0
当期支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	0	0	0	0

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及瀬谷区社会福祉協議会

5 / 8
 (単位：円)

事業活動による収支	規定科目	権利譲渡事業	豊成福祉推進事業	社会奉仕・財成金 配分事業	北城福祉推進基金	合計	内部取引消去	拠点合計
収入								
会費収入		0	0	3,000	2,065,000	0	9,966,000	0
正会費収入		0	0	3,000	0	0	3,567,000	0
費助会費収入		0	0	0	0	0	500,000	0
広報費助会費収入		0	0	0	2,065,000	0	5,899,000	0
帯副会収入		0	0	0	0	0	820,000	0
副副会収入		0	0	0	0	0	820,000	0
運営経費補助金収入		0	197,000	6,341,000	0	0	15,441,000	0
当区町村補助金収入		0	0	0	0	0	1,041,000	0
横浜市補助金収入		0	0	0	0	0	1,041,000	0
可住者補助金収入		0	197,000	6,341,000	0	0	7,748,000	0
共同募配分金収入		0	0	0	0	0	6,652,000	0
一般募配分金収入		0	0	0	0	0	3,917,000	0
年末た上げあい配分金収入		0	0	0	0	0	2,655,000	0
たすけあい福祉基金配分金収入		0	0	0	0	0	80,000	0
委託金収入		112,000	200,000	0	0	0	30,038,000	0
当区町村委託金収入		0	0	0	0	0	16,285,000	0
横浜可委託金収入		0	0	0	0	0	16,285,000	0
都道府県庁委託金収入		0	0	0	0	0	3,400,000	0
神奈川県福祉協議会委託金収入		0	0	0	0	0	3,400,000	0
当区福祉委託金収入		112,000	200,000	0	0	0	10,653,000	0
手厚収入		404,000	0	0	0	0	439,000	0
利用料収入		404,000	0	0	0	0	439,000	0
負担金収入		0	0	0	0	0	1,363,000	0
負担金収入		0	0	0	0	0	1,363,000	0
利用料寄附金収入		0	0	0	0	0	450,000	0
負担金収入		0	0	0	0	0	913,000	0
受取利息配当金収入		0	0	0	4,000	0	7,000	0
その他の収入		0	0	0	0	0	204,000	0
雑収入		0	0	0	0	0	204,000	0
雑収入		0	0	0	0	0	204,000	0

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び区内協議会施設等費

6 / 8
 (単位：円)

事業活動収支計(自)	権利隣接事業	拠点福祉推進事業	社会福祉財成金 配分事業	拠点福祉推進基金	合計	内部取引消去	拠点合計
事業活動収支計(自)	515,000	462,000	8,406,000	1,000	58,278,000	0	58,278,000
＜ 支出 ＞							
人件費支出	0	0	0	0	21,226,000	0	21,226,000
役員報酬支出	0	0	0	0	36,000	0	36,000
職員給料支出	0	0	0	0	8,806,000	0	8,806,000
職員手当	0	0	0	0	6,128,000	0	6,128,000
職員諸手当	0	0	0	0	2,328,000	0	2,328,000
通勤手当	0	0	0	0	350,000	0	350,000
職員賞与支出	0	0	0	0	2,000,000	0	2,000,000
非常勤職員給与支出	0	0	0	0	10,773,000	0	10,773,000
法人福利費支出	0	0	0	0	2,611,000	0	2,611,000
事業費支出	513,000	392,000	113,000	0	16,472,000	0	16,472,000
教育研究費支出	0	0	0	0	53,000	0	53,000
水光電熱費支出	0	0	0	0	1,200,000	0	1,200,000
消耗器具備品費支出	72,000	109,000	0	0	2,068,000	0	2,068,000
消耗品費支出	0	0	0	0	1,968,000	0	1,968,000
器具什器費支出	0	0	0	0	100,000	0	100,000
保険料支出	0	0	0	0	194,000	0	194,000
賃借料支出	33,000	0	0	0	918,000	0	918,000
車輦費支出	84,000	0	0	0	152,000	0	152,000
諸謝金費支出	0	110,000	34,000	0	1,621,000	0	1,621,000
旅費交通費支出	30,000	10,000	0	0	65,000	0	65,000
役員旅費	30,000	10,000	0	0	52,000	0	52,000
委員等旅費	0	0	0	0	13,000	0	13,000
印刷製本費支出	0	69,000	0	0	1,511,000	0	1,511,000
修繕費支出	0	0	0	0	265,000	0	265,000
通信運搬費支出	252,000	80,000	31,000	0	1,463,000	0	1,463,000
会議費支出	0	13,000	23,000	0	128,000	0	128,000
英荷委託費支出	0	0	0	0	4,553,000	0	4,553,000
手数料支出	41,000	1,000	55,000	0	732,000	0	732,000
租税公課支出	1,000	0	0	0	1,388,000	0	1,388,000
繰越費・見舞金費支出	0	0	0	0	160,000	0	160,000

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び区民協賛事業

7 / 8
(単位：円)

勘定科目	確利補償事業	助成福祉推進事業	社会福祉財成金 配分事業	北城福祉推進基金	合計	内部取引消去	拠点合計
雑収入	0	0	0	0	0	0	1,000
事務費支出	3,000	10,000	0	0	3,320,000	0	3,320,000
福利厚生費支出(事務費)	0	0	0	0	53,000	0	53,000
旅費交通費支出(事務費)	0	0	0	0	50,000	0	50,000
研修研究費支出(事務費)	3,000	10,000	0	0	74,000	0	74,000
事務消耗品費支出(事務費)	0	0	0	0	100,000	0	100,000
事務消耗品費支出(事務費)	0	0	0	0	100,000	0	100,000
印刷製本費支出(事務費)	0	0	0	0	330,000	0	330,000
水道光熱費支出(事務費)	0	0	0	0	100,000	0	100,000
修繕費支出(事務費)	0	0	0	0	10,000	0	10,000
通信運搬費支出(事務費)	0	0	0	0	363,000	0	363,000
会議費支出(事務費)	0	0	0	0	225,000	0	225,000
接待交際費支出(事務費)	0	0	0	0	305,000	0	305,000
手数料支出(事務費)	0	0	0	0	192,000	0	192,000
保険料支出(事務費)	0	0	0	0	225,000	0	225,000
賃借料支出(事務費)	0	0	0	0	550,000	0	550,000
租税公課支出(事務費)	0	0	0	0	69,000	0	69,000
採買料支出(事務費)	0	0	0	0	432,000	0	432,000
渉外費支出(事務費)	0	0	0	0	46,000	0	46,000
諸会費支出(事務費)	0	0	0	0	166,000	0	166,000
車輛維持費支出(事務費)	0	0	0	0	30,000	0	30,000
分租金支出	0	0	0	0	1,319,000	0	1,319,000
分担金支出	0	0	0	0	1,319,000	0	1,319,000
助成金支出	0	0	9,808,000	0	19,638,000	0	19,638,000
助成金支出	0	0	9,808,000	0	19,638,000	0	19,638,000
助成金支出	0	0	9,808,000	0	19,638,000	0	19,638,000
負担金支出	0	0	0	0	193,000	0	193,000
負担金支出	0	0	0	0	193,000	0	193,000
負担金支出	0	0	0	0	193,000	0	193,000
事業活動支出計	516,000	402,000	9,831,000	0	65,168,000	0	65,168,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	△1,545,000	4,000	△6,890,000	0	△6,890,000

※ 施設整備等による収支

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び区内社会福祉事業

8 / 8
 (単位：円)

備 定 科 目	権利隣接事業	豊成福祉推進事業	社会福祉防成金 配分事業	地蔵福祉推進基金	合計	内部取引消去	拠点合計
＜ 収入 ＞							
施設整備等収入計(1)	0	0	0	0	0	0	0
＜ 支出 ＞							
固定資産取得支出	0	0	0	0	1,760,000	0	1,760,000
車輛運搬具取得支出	0	0	0	0	1,760,000	0	1,760,000
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	1,760,000	0	1,760,000
施設整備等貸収収と巻類(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	△1,760,000	0	△1,760,000
＜ その他の活動による収支 ＞							
＜ 収入 ＞							
積立資産取崩収入	0	0	0	1,541,000	1,541,000	0	1,541,000
福祉基金積立資産取崩収入	0	0	0	1,541,000	1,541,000	0	1,541,000
福祉基金積立資産取崩収入	0	0	0	1,541,000	1,541,000	0	1,541,000
サービス区分間繰入金収入	0	0	1,545,000	200,000	4,243,000	△4,243,000	0
その他の活動収入計(7)	0	0	1,545,000	1,741,000	5,781,000	△4,243,000	1,541,000
＜ 支出 ＞							
積立資産支出	0	0	0	200,000	200,000	0	200,000
福祉基金積立資産支出	0	0	0	200,000	200,000	0	200,000
福祉基金積立資産支出	0	0	0	200,000	200,000	0	200,000
サービス区分間繰入金支出	0	0	0	1,545,000	4,243,000	△4,243,000	0
その他の活動による支出	0	0	0	0	10,000	0	10,000
リース料料預け金支出	0	0	0	0	10,000	0	10,000
その他の活動支出計(8)	0	0	0	1,745,000	4,453,000	△4,243,000	210,000
その他の活動収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	1,545,000	△4,000	1,331,000	0	1,331,000
予備費支出(10)	0	0	0	0	7,661,000	0	7,661,000
当期収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	0	△14,980,000	0	△14,980,000
前期支払資産残高(12)	0	0	0	0	14,980,000	0	14,980,000
当期支払資産残高(11)+(12)	0	0	0	0	0	0	0

社会福祉法人横浜市瀬谷区社会福祉協議会

〒246-0021

横浜市瀬谷区二ツ橋町469 せやまる・ふれあい館内

電話 045 (361) 2117

Fax 045 (361) 2328

ホームページ <http://seyaku-shakyo.jp/>

Eメール info@seyaku-shakyo.jp

